

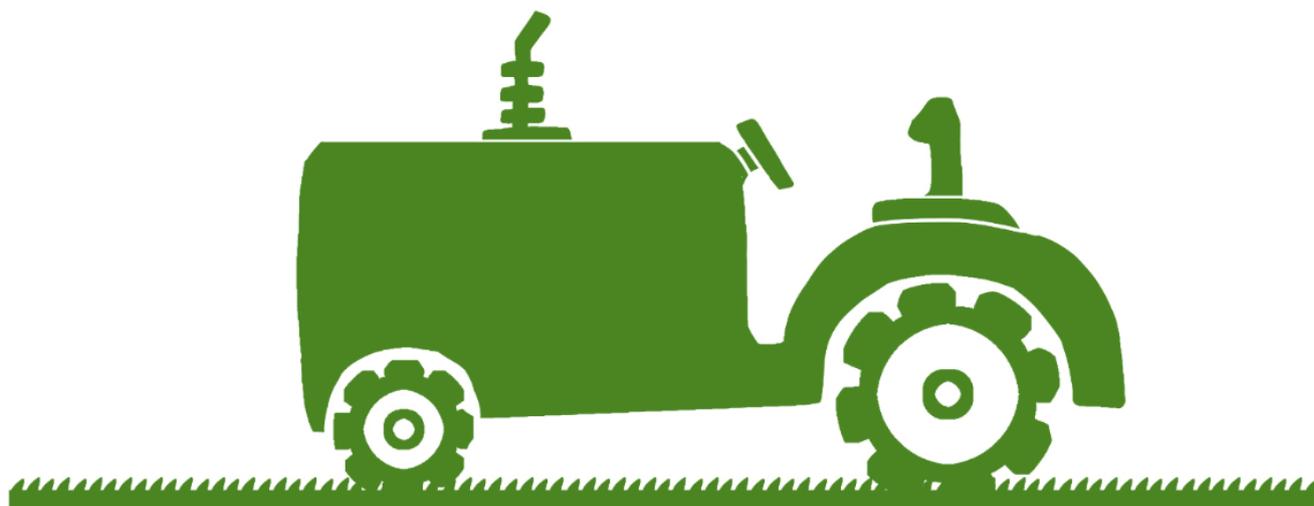
令和3年度（2021年度）



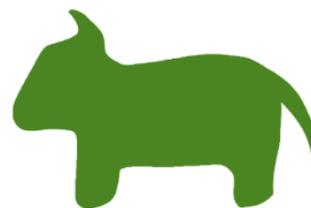
南窓



2022 第36号



Kumamoto
Agricultural
High
School



表紙デザイン：生活科2年 太原 杏

熊本県立熊本農業高等学校生徒会

2022年2月28日発行

「南窓」発刊に寄せて

校長 古田 陽一先生

生徒活動誌「南窓」の発刊に当たり令和三年度の教育活動を振り返ってみると、今年はコロナウイルス感染症に対し、上手に対策を摂って多くの活動を工夫して実施することが出来ました。生徒諸君の自治力と意識の向上が図れた一年ではなかったかと思えます。特に、生徒会や農業クラブ、家庭クラブ役員の子供諸君にとっては、行事の企画・立案、実践、振り返りと引き継ぎをすることが如何に大変か、しかし達成した時の充実感の心地よさは、何物にも代えられないということを感じたのではないでしょうか。時には失敗もあり、意見の戦いもあったでしょう。そういう体験をしたからこそ、充実感や心地よさがあるのです。失敗した悔しさは後の成長に必ず繋がります、社会でのリーダー性となつて大きな財産に変わるでしょう。役員を担った生徒たちの話となりましたが、この様な心の成長は皆が意識しないうちに体験していることです。日頃の学習における達成感や成就感、部活動における喜びや悔しさ、販売実習等での嬉しさなど、生活の色々な場面で皆が体験しています。その体験をまとめたのが『南窓』です。卒業後、十年、二十年、それ以上経過してクラス会等でふと振り返った時にとっても懐かしく、自分の原点に返れるそんな文集になればいいですね。結びに、コロナウイルス感染症の蔓延が何度も繰り返される一年を能農で共に学び、過ごした生徒諸君が大きく成長してくれることを願っています。そして、周囲で皆さんを支えてくれる全ての人に「感謝」の心を持って接してください。これから多くの人との出会いが待っています、必ず良い結果に繋がると思えます。生徒諸君の今後の発展を祈念します。

1. 巻頭言

《目次》

- 一 巻頭言
- 二 新旧生徒会・農業クラブ・家庭クラブ 役員挨拶
- 三 学科の学びを振り返って
- 四 クラス紹介
- 五 入学の抱負
- 六 体育大会を終えて
- 七 南園祭を終えて
- 八 修学旅行を終えて
- 九 三年生から一言メッセージ
- 十 部活動を振り返って
- 十一 編集後記

「RESTART……」

旧会長 生徒会

みなさんは今年一年を振り返ってみてどうでしたか？昨年度まで新型コロナウイルスの大流行により学校行事の中止や縮小でつまらないと思った生徒もいるかも知れません。しかし、今年度の生徒会執行部は、「RESTART」というキャッチフレーズを掲げ、コロナ禍に負けずに、全ての生徒会関係の学校行事(体育大会、南園祭、クラスマッチ、生徒総会など)を企画して開催まで実現し、当日運営に尽力しました。

また、生徒会公式 SNS の開設と情報発信、感染予防対策活動、平成六年から止まっていた生徒会会則を生徒会憲章への改正を行いました。さらに生徒会の質を向上させるためにオンラインで全国の生徒会役員と学校を超えた意見交換や交流、学生団体の設立、模擬国連への参加、松下政経塾でのリーダー研修、募金活動などのボランティア活動など様々な挑戦をしてきました。

活動の実績が認められ、日本生徒会大賞では、全国の数ある生徒会の中から全国二位にあたる優秀賞を受賞しました。また、高校生団体総選挙では、他県の高校生や企業の方々にプレゼンテーションを行い、審査員特別賞を受賞することが出来ました。経済産業省「未来の教室」実証事業の一環であり、校則を題材とした課題解決型学習ルールメイキングプロジェクトでは、中高生メンバーの認定を受け、全国の中高生に校則の見直しについて助言や意見交換を行いました。

しかし、私が大々的に公約に挙げた髪型の自由化を行うことが達成出来なかったことがとても心残りです。私が発現出来なかったことは、安武新生徒会長がまとめる令和四年度生徒会執行部なら必ず実現できると思います。令和四年度生徒会執行部は、令和三年度生徒会執行部の遺産が多く残っており、精鋭が

揃っています。生徒のみなさん、先生方、保護者の皆様、令和四年度生徒会執行部にご協力をお願いします。

私は生徒会活動を通じて、多くの人々と出会い、困難を乗り越える力を得ることができました。みなさんも部活だけではなく自分が好きなこと、得意なことを磨いて、三年間を有意義なものにして欲しいと思います。最後に、応援してくれたり、助けてくれた熊農生のみなさん、先生方には本当に感謝しています。ありがとうございました！

「生徒会副会長を終えて」

旧副会長 生徒会

私は二年次から生徒会副会長として熊農をより良くするために尽力を尽くしてきました。コロナウイルスによる影響を受けた後の初めての生徒会でした。

「RESTART」リスタートというスローガンを掲げ、一からスタートという形で一年務めてきました。私は初めての生徒会という事もあり、何をどうすればいいか分からずじまいでした。なので私が生徒会を引っ張るのではなく共に進んで行くような形だったと思います。感染対策を配慮しながら生徒会全員が楽しんでもらうためにはどうすべきか生徒会執行部と意見交換重ね学校行事を成功させることができたのはとても良い経験になりました。他にも SNS の普及にも努めました。生徒会公式インスタグラムの作成を行い、生徒会がどのような取り組みを行っているのかを公開することで生徒会に興味をもってもらえるようになりました。ですが、中村会長と私では実現することが出来なかった事が多々ある中で、新生徒会会長安武くんに託したいと思っています。彼は学校を良くするために尽力を尽くす人間なので期待しています。



2. 新旧三部会役員挨拶

「これまでの活動とこれからの抱負」

新会長（旧副会長） 生徒会

私はこれまで生徒会副会長として活動してきました。その中で学ぶことがたくさんありました。特に大切だと感じたのはコミュニケーションをとることです。コミュニケーションを取ることでお互いの思考や感情、意思、価値観などを確かめることができます。私は、生徒会活動を行う前は人と話し、自分の気持ちを人に伝えることが苦手でした。しかし、オンラインでの初対面の方との交流や生徒会活動での仲間との関わりを重ねると自然と話せるようになりました。そして、生徒会副会長として会議の進行などできるようになりました。この経験を生かしさらに自分自身が成長していけるようにこれからの生徒会活動に取り組んでいきます。

また、これからの生徒会長として力を入れていきたいのは外部と協力した活動です。他校の方と協力して地域の課題を解決していくという活動など学校の活動だけでなく外部と連携して取り組んでいきたいと考えています。他校と協力することによって幅広く活動していきます。他校と協力することによって熊農の魅力発信にもつながると思います。外部との連携を活発にし、学校を更に盛り上げていきます。

「生徒会活動を通して」

新副会長 生徒会

私は、一年時から生徒会執行部役員として活動してきました。私は、今まで、様々な学校行事に参加するだけでしたが、生徒会執行部役員になってからは、体育大会やクラスマッチ、南園祭などの学校行事の企画・運営に携わることが出来ました。学校行事の企画では、話し合いを何度も繰り返し、運営では、ス

ムーズに進めるために柔軟な対応を求められたりと、簡単ではないし、きついと思ったことが多々ありました。しかし、自分たちで企画・運営を行った行事が終わった時は達成感が得られ、やっていて良かったと思えました。一年時の経験を活かし、二年時では学校全体に働きかけをしたいと思い、生徒会副会長に立候補し、見事当選することが出来ました。現在、新型コロナウイルス感染症の影響により、ほとんどの学校行事が縮小して行われています。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から見れば仕方ないことですが、生徒一人一人に高校での思い出を作ってもらいたいので、生徒会で工夫しながらコロナ禍での学校行事を盛り上げていきたいと思っています。生徒会活動を通して学んだことは今後の学校生活だけでなく、人生においても生かしていきたいと思っています。

「抱負」

新副会長 生徒会

新三部会員の生徒会副会長を務めさせていただく一年食品工業科の後藤杏奈です。私はこれから熊農をもっとより良くするために公約として掲げた三つのことに挑戦します。一つ目は学校行事についてです。南園祭での学年ステージ発表を全学年が見られるようにすることや学校行事での写真撮影の許可について学校側と話し合いをします。二つ目は生徒からの意見要望の実現です。長い間生徒の皆さんから要望が出ていた、髪型や靴下の自由化、眉毛を整えることの許可などルールの見直し、またアイスの自動販売機導入について話し合いをしていきます。三つ目は快適な学校生活の実現です。全校集会で言われたような、身だしなみや器物損害に対応するために校内放送やポスターを作り、生徒に呼びかけます。新生徒会執行部として今年度できなかった新たなことに挑戦し、熊農生の皆さんが学校をもっと楽しく面白く過ごせるよう、一年間責任を持って生徒会活動に取り組みます。よろしくお願ひします。

2. 新旧三部会役員挨拶

「農業クラブ活動を振り返って」

旧会長 農業クラブ

農業クラブ会長として過ごした一年間を振り返ると、先生方をはじめ副会長や農科役員に助けてもらうことが多く感謝の気持ちでいっぱいです。農業クラブでは、本年度から新たな取組として、インスタグラムの開設、農科新聞の掲示、掃除前に「E」の歌を放送、熊農平成レオクラブの活動などを行いました。ボランティア団体であるレオクラブから人的・経済的支援をいただきながら、様々なボランティア活動を行うことができました。また、レオクラブ国際会議では、本校畜産科の環境保全活動について発表し、世界に熊本農業高校を発信することができました。

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い活動制限があったものの、昨年度に比べて、例年とは異なる形ですが、様々な行事を開催することができました。特に、校内農業鑑定競技では、令和五年度日本学校農業クラブ全国大会をイメージして競技を実施しました。県大会、全国大会では、各競技で多くの生徒が活躍してくれたこともとても嬉しく感じています。来年は県大会と九州大会、再来年は全国大会の成功を心から願っています。一年間、ありがとうございます。

「貴重な経験」

旧副会長 農業クラブ

長いようで短かった農業クラブでの活動は私にとってとても貴重なものとなりました。副会長という立場は自分で企画をし運営するということはなく、先輩方のサポートをすることが多いです。最初は何をすれば良いのか分からず何もできなかった私も、一緒に仕事をした後に「ありがとう。」と言って下さ

り、先輩方がサポートしてくださったおかげで、一年間副会長として頑張ることができました。農業高校ならではの行事の運営、進行などたくさんの方の前で話す機会が多く、その度に緊張しましたが経験を重ねる度に話し方が上手になり、自分自身が成長していくのが分かりました。もちろん失敗も多々ありました。しかし、先輩方のおかげで無事に乗り越えることができました。この一年間の学びを活かし、今年度は九州学校農業クラブ連盟会長として、九州の農業高校をまとめ自分から企画を提案し、九州大会・全国大会を成功に導けるように頑張ります。一年間、ありがとうございました。

「一年間の振り返りと次への一歩」

旧副会長 農業クラブ

私は広報活動を主な活動と掲げ農業クラブ副会長に就任しました。実際に行った広報活動は農業クラブ新聞、農業クラブ紹介動画、「E」の歌放送、農業クラブ公式SNSの開設、このような活動を行いました。今年は新型コロナウイルス感染症影響で校外的な活動はあまり行うことが出来ませんでした。そんな中でも行える校内の広報活動を主に活動することが出来ました。この活動で以前よりは農業クラブについて知ってもらえたと思いますが、まだまだ知らない人がいるのが現状です。良い農業クラブを創るためには、皆に農業クラブについて知ってもらうことが一番大切だと私は考えています。まだついこの前副会長になったような感じなのにもう終わりと考えると少し悲しいですが、やり残したことで、私達が進めてきたことを次の農業クラブに引き継いでほしい、さらに農業クラブを大きくしてほしいと期待します。こんな頼りない副会長だったけれど今までありがとうございました。



2. 新旧三部会役員挨拶

「農クをよろしくお願いします。」

新会長 農業クラブ

みなさんこんにちは。農業クラブ会長になりました下田一輝です。私は農業クラブの知名度を校内・校外に高めていくことを公約としました。そのために、農ク新聞を作成したりしていきます。ですが、まず私たちがよりよい活動をしていくためには、先生方や地域の方々のご理解が必要不可欠です。これから一年間、熊農を良くしていくために全力を尽くしていきますので、よろしくお願ひします。新型コロナウイルス感染症拡大により、熊農でも二年生の実習が中止になった学科もあります。こうした熊農ならではの活動がなくなり、学びの場が減っています。私はそうした行事の中止などを耳にするたび、残念に思うと同時に、日常の積み重ねが大切だと強く感じます。現在学ぶ機会が限られているなかで、一つ一つの実習や授業から何を学べるかが大切だと思います。野菜など一日一日丁寧に生育管理をするのと同じように、私たちも一日一日を大切にしていきたいと思ひます。そして、農業を通して生産の大変さ・大切さや命の尊さを学んでいきます。

「新農業クラブ 副会長に向けて」

新副会長 農業クラブ

私は、学校内の人・学校外の人の両方に、農業への関心をもっと持つてもらえるような、企画などの立案、再来度の全国大会に向けた土台作りを行い、活気あふれる農業を築き上げたいと考えています。昨年度には、見られなかった他校の農業クラブとの交流、意見交換により、学校ならびに自分自身を成長させていきます。また、今年度は大幅に縮小されて行われた収穫感謝祭を来年こそは、縮小無しで行い、その様子をSNSで発信し、小中学生の方々

に、熊農に行きたいと思わせるように頑張っていきます。その他にも、現在はありません、イメージのしにくい農クの活動についても、SNS、農ク新聞を活用し、生徒会に負けないくらいイメージをしやすい、ものにしていきたくて考えています。私は、一年時に、農業クラブに所属していた経験はありません。その為、0からの状態で何もわからず、つまり場面があるかもしれせん。しかし、そんな時はみなさんが協力してくださることでよりよい学校にしていけると思ひますので、ご協力お願いいたします。

「二年後の熊農を見据えて」

新副会長 農業クラブ

この度、農業クラブ副会長になりました。一年園芸果樹科北山雄大です。私はよく「キタヤマコウダイ」と間違いられますが、正しくは「キタヤマタケヒロ」です。私が農業クラブ副会長に立候補した理由は、二年後の令和五年度日本学校農業クラブ全国大会熊本大会で熊本農業高校を全国にアピールすることを目指し、三年間の計画で、次の三つの活動の「柱」を定めます。

まず一つ目は、二〇二三年を見据えて計画的な活動をする事です。次に二つ目は校内農業クラブ活動の活性化に力を入れていきます。三つめは農業クラブ全国農業鑑定競技で日本一を取るための勉強会を充実させたいと考えています。この三つを目標に掲げ、一年間農業クラブのため、学校のために尽力します。宜しくお願ひ致します。



「家庭クラブ会長を終えて」

旧会長 家庭クラブ

今年度の家庭クラブ役員は一年生四名、二年生八名、三年生十名で構成され、先生方のご指導の下、地域との交流を深めることを目標に活動してきました。私が会長を引き継ぎ、集会での家庭クラブ活動の報告や新しい活動案などの話し合いに苦労しましたが、役員全員でしっかりと検討したことでより良い活動を行うことが出来たと思います。これまでの主な活動はFHDJだよりの発行や他学科との交流活動であるお菓子作り講習会、南園祭でのバザー、こども食堂でのボランティアなどです。今年も新型コロナウイルス感染症の影響で例年通りの活動はできませんでしたが、新しい体制でこども食堂を行ったり、家庭クラブの掲示板で川尻の魅力を発信したり、ヘアドネーションの紹介をするなど私達に今できることを行ってきました。限られた中で一人ひとりが自主的にそれぞれの役割を果たし活動することが出来たと思います。私が会長という仕事をやり遂げることができたのは、同級生や先輩の支えがあったからだと思います。会長として上手く皆をまとめることが出来なかつたり頼りない場面もあったと思いますが、最後まで支えてくれた家庭クラブ役員に感謝しています。新体制でも頑張っって欲しいです。

「副会長を体験して」

旧副会長 家庭クラブ

僕は、家庭クラブ副会長という学校を代表する重要な役員を務めさせていただきました。初めの方は、家庭クラブはどんな活動をしているのかすらわからず副会長に薦められたときは、とても不安でした。今までリーダー的役割をし



たことのなかった自分が出てくるのかと考えては寝れない日々が続きました。そこで、僕は副会長をするという選択をしました。何事も初めての体験で、不安がいっぱいの中頑張っって挑戦をしました。しかし、とても苦戦してしまいました。副会長のするべきことが分からず不安が大きくなっていきその場で立ち止まることしかできませんでした。自分の弱さに打ち勝つことができないまま一年が経とうとしていたその時、先輩方が教えてくださったことで馴染むことができました。

そして、選挙も終わりましたが自分にとってはとても緊張感があつて良い経験になりました。今後は、新会長と新副会長が中心となりますが、自分からの行動を心がけ、陰ながらサポートできるように頑張りたいです。

「家庭クラブ会長として」

新会長 家庭クラブ

私は、二年間家庭クラブ役員として活動を行ってきました。SDGsの研究やこども食堂でのボランティア活動、芳香剤作りなどのたくさんさんの経験を経ることができました。この二年間の中で特に子ども食堂でのボランティア活動を積極的に行うことができました。初めて行うボランティア活動で、不安や戸惑いがありました。回数を重ねていくにつれて、子どもたちの笑顔が見れたり、食堂の方々との仲も深まり、私たちの活動が誰かの役に立っているということを実感し充実した時間を過ごすことができました。今後は、子ども食堂での交流を深めるとともに、フードバンクなど私たちにできる活動をしていきたいです。

また、コロナ禍で活動しにくい今の状況の中でもできる行事ごとの活動などを考えて地域の方との交流を深めていきます。誰もが楽しく過ごせるような学校生活を作れるように精一杯家庭クラブ役員で頑張っっていききたいです。

「決意」

新副会長 家庭クラブ

私は、今年初めて家庭クラブに入り活動を行ってきました。これからは積極的な姿勢を見せ、副会長としての自覚を持った行動を取り、この学校を様々なことに挑戦する学校にしていきたいです。今年度は、新型コロナウイルスの影響によって子ども食堂を手伝うボランティアはあんまりできませんでしたが、学校内の活動はポスター作りや芳香剤づくりなどとても充実したものとなりました。これからは、先輩方が今まで行ってきた活動を引き続き取り組み、熊本県の家庭クラブ連盟研究発表で話された内容を参考にして、地域のためになるような活動を増やしていきたいと思います。私は新型コロナウイルスが拡大している今だからこそ地域の人達と助け合うことが大事だと思っています。そして、他学科の皆さんと一緒に活動する時間を作ろうと考えています。この際にボランティアの達成感や楽しさを知ってもらい、積極的に行動する力を身に付けてほしいと思います。初めての試みでうまくいかないところもあると思いますが、自分なりに精一杯頑張っていきますのでよろしくおねがいします。



新旧三部会会長・副会長（熊農平成レオクラブの皆さんと）2021.12.21

3. 学科の学びを振り返って

「学科の学びを振り返って」

コースリーダー 三年農業科

およそ二年八ヶ月前の四月、私は熊農の農業科に入学しました。大きな体育館で行われた入学式、先進地研修、など、高校一年性のときに行われた行事に関わらず、はつきりと思い出として心に残っています。それからたくさんの月日が経ち私たちは高校三年生となり、卒業式を迎えようとしています。正直、とても早い高校生活だったなと感じています。三年農業科はとても賑やかで、活気のある学科です。そんな農業科での高校生活や学習、農業実習はとても楽しくて、学校に行くのが毎日楽しみでした。私は農業科の機械専攻で農業機械の学習や実習に取り組みました。校内でのトラクターなどの運転実習に取り組み、資格取得ではガス、アーク溶接もしました。さらに現在は、課題研究にも取り組み、作品制作に力を入れています。間違いなく、普通の高校ではないような実習内容で、危険な工具や機械を使用した、とてもハラハラした実習が多かったです。その分やり終えたあとの達成感や満足感が味わえるのは、熊農農業科の機械専攻で活動できたからだと思っています。熊農に入学して良かったです。卒業後は、それぞれ別の道へと進みます。熊本を出ていく人も沢山いると思いますが、熊農での三年間を思い出し、がんばっていきましょう。

「二年間を振り返って」

コースリーダー 三年園芸・果樹科

私たち園芸・果樹科は、草花、野菜、果樹の三つの専攻に分かれて学習しています。各専攻にわかれて一人一人が一生懸命実習に取り組んでいました。そして、体育大会では応援団をしたという人が多く皆積極的に準備に取り組んでいました。毎日、放課後は自問自答しながら応援練習をしたり、団画では、

一人一人の技術を生かしてとても芸術的な団画が出来ました。一、二、三年生皆がそれぞれの場所で役目を果たしてくれたおかげで本番では見事に総合優勝することができました。皆の団結力に感動した体育大会でした。クラスマッチでは、三年生を中心に気合を入れて当日まで練習していました。大きな声で応援されたりする機会は、あまりないですが、このクラスマッチで応援される気持ちや応援する気持ちがよく分かったと思います。この頑張ること、応援されるような人になることを忘れずに進路先に生かしてほしいです。今年度はコロナ禍でも学校行事を工夫して実施することができ、学科としてのまとまりを出すことができたことを嬉しく思います。コースリーダーになったことで、どんな状況でも諦めずに、みんな協力して一つのことをやり遂げる大切さを学ぶことができました。

「三年間を振り返って」

コースリーダー 三年畜産科

畜産科では牛豚鶏の、経済動物とヤギ・ポニーの愛玩動物を飼育していて、動物たちを中心にとてにもぎやかな声が毎日聞こえて来ます。また、子牛や子豚などの出産に立ち会うことも多く、動物たちを飼育していくうえで自分たちも成長することが出来ました。当番実習は、平日と休日も行い、一週間交代で取り組んで来ました。平日の朝はとても早く太陽が登る前から学校に行き、太陽が沈んだ後に学校から帰ります。動物が相手でたくさん大変なことがあります。ですが、何よりも実習がとても楽しく後輩たちや先生方と協力して取り組むことで、どうぶつ達が元気に成長する姿や、お客さんが喜んでくれる商品を買っていた姿を見ることができそれが私達のやりがいにつながりました。畜産科のみんなは、雨の日も雪の日も三年間、実習を行ってきて私たちの頑張りはどこにも負けない自信があります。

3. 学科の学びを振り返って

こんな畜産科をこれから支えていく一・二年生達には、畜産科で出会った仲間や先生方に感謝を持ち、一日一日を大切に送ってください。そして畜産科で学んだ三年間を将来活かせるように頑張ってください。

「エルにしかできないこと」

コースリーダー 三年生活科

生活科では、「ファッション造形基礎」「フードデザイン」「子どもの発達と保育」の家庭科目に加え、農業科目を専門的に学習しました。入学した時は、ミシンも上手に扱えることができない人もいましたが、先輩方のように作品を仕上げたいと思い、一つ一つ丁寧に制作に励み、検定や実習こなすことで、今ではブラウスやワンピース等、様々な作品を作ることができるようになりました。その結果、三年間の集大成として、コスチュームショーで作品を披露することができ、とても嬉しかったです。フードデザインの授業では、調理だけでなくテーブルコーディネートや、フードコーディネートの講習会も受け、食の知識について幅広く身につけることができました。三年間で、数多くの検定取得に向け、クラスの皆と切磋琢磨し、支え合いながら頑張ることができ、さらに絆も深まりました。きついことや苦しいこともあったけど、この仲間だから乗り越えられたと思います。L三のクラスになり、本当に楽しかったです。ありがとうー！！皆大好きです！

「三年間を振り返って」

コースリーダー 三年農業経済科

私たち農業経済科は、日本情報処理検定一級五種目取得を目標に頑張ってきました。入学当時からタイピングが速い人もいれば、全然できない人もたくさんいました。ですが、授業を集中して受けたり、放課後に練習したりして苦手

な人も今ではとても早く打つことができるようになりました。速度以外にもこれからの将来に必要な技術を身につけることができ、良かったです。他にもポトルフラワー製作を通し、六次産業について学んだり、みんなと楽しく学習ができて良い経験となりました。経済科は私にとっていろいろな挑戦ができ、とても成長させてくれました。これからもっとたくさんの方に取組んでいくと思います。後輩には色々挑戦してほしいなと思います。最後にコースリーダーをやって感じた事は、一年生から三年生までみんながいい人と言うことです。私が指示をすると、すぐ動いたり、返事もしつかりしてくれたりします。なのでこれからも、いい所は続けていってほしいなと思います。農業経済科で三年間学べてとても楽しかったし、学んだことをこれからも活かしていきたいです。

「食品工業科」

コースリーダー 三年食品工業科

食品工業科では、三年間でたくさんの方の食品について学びました。マドレーヌ、パン、シフォンケーキ、いちごジャムなどのジャム類、ハム、ソーセージ、ベーコン、他にもアップルパイやいちご大福も作りました。クリスマスの時期にはクリスマスケーキを作ること、それぞれが持つデザイン性や技術が発揮されるすぐいい機会だったと思います。製造以外にも、微生物の授業では、人間の体にどのような影響を与え、どのような微生物がいるのかを実験を通して学びました。食品化学では、食品にタンパク質やカルシウムなどの栄養素がどれだけ含まれているか、本格的な操作方法で、なかなか体験できないことをできました。農業高校、食品工業科だからこそ学べたことが、たくさんありました。私にとって食品工業科で過ごした三年間はとても充実した、楽しい生活でした。みんなにとっても、そんな三年間、そんな食品工業科だったらいなと思います。

3. 学科の学びを振り返って

「農業土木科を三年間振り返って」

コースリーダー 三年農業土木科

私達は、農業土木の技術者になるため、専門教科や朝課外を通して専門的な知識や技術を身につけてきました。また、公務員合格や資格取得を目指します。一年時から朝課外を行い、学習の方法や習慣を身に付けてきました。二年時からは進路別指導（公務員・進学・就職）を行い、三年時には、公務員技術職の専門課外を行っていきました。学習の成果として、測量士補や二級施工士管理技師の資格取得に挑戦しました。

最初は何もわからなかった専門教科が、今では自分のスキルとして身につけています。私達は、農業土木科で学んだことを最大限に生かして、熊本県だけでなく、これからの日本を若い農業土木技術者として支えていきたいと思っています。熊農で過ごした三年間はとても楽しく、大変なこともたくさんありました。みんながいたからこそ乗り越えることができました。三年間本当にみんなありがとう。とても楽しかった！！



4. クラス紹介

「農業科三年間を振り返って」

ルーム長 三年農業科

農業科の三年間を振り返って、右も左わからない中、熊農に入学してきました。しかし、前後はわかりません。宿泊訓練を通して初めてできた仲間達との絆を深めました。修学旅行に行き、三泊四日でまたいっそう友達の中がよくなったり、団結力が高まりました。東京では何も悪いことはなく、楽しく過ごせました。一年生の実習は初めての事ばかりだったので、時間をかけてしてました。二年生になると少しずつ知識が増えてきたのでいっそう締まった実習をできるようになりました。三年生になり、部活動生は高校最後の高校総体があり皆、しっかり学校のためにがんばってきました。就職や進学などと、夏休み学校に出てきて資料を書いたり頑張っていました。実習の中で自分達で課題研究を決めてその課題の反省や考察をしっかりと考えて課題研究をしていきました。最後の方は怒られることばかりでしたが、皆仲良く過ごすことができました。農業科よいしょいしょい！

「最高の仲間」

ルーム長 三年園芸・果樹科

私たちは三年園芸・果樹科は男子一九名、女子二二名、計四一名の男女関係なく仲の良い明るいクラスです。普段は教室での普通授業と農場である農業実習を行っています。三年生になると一、二年次とは違い、草花、野菜、果樹の三つの専攻に分かれて実習を行っており、各専攻でみんな頑張っています。私たちのいいところは、行事に向かってまとまることができることです。高校最後の体育祭ではたくさんの種目で上位に入ることができ総合優勝することができました。南園祭では天候に恵まれず雨でしたが多くの方に来ていただき、

果樹や野菜は完売、草花もたくさん売っていました。残り少ない高校生活となりますが、今いる四一人で卒業できるように頑張っていきたいと思えます。本校は他の高校とは違い、三年間クラスもメンバーも変わりません。なのでたくさんすれ違うこともあったと思います。ですが、三年間一緒にいるからこそ、この園芸・果樹科のメンバーは大切な人であり、一生の友達と思えます。この仲間に出会えて本当に幸せです。

「三Zの仲間たち」

ルーム長 三年畜産科

私達畜産科は家畜動物の管理実習を意欲的に取り組んできました。一年生の頃から動物と触れ合う実習をしてきて他では感じることはできない命を肌で感じてきました。三年生になると牛、豚、鶏の三部門に分かれ、三部門に分かれ、専攻学習を行ってきました。搾乳、給餌、牛洗い、子牛子豚の哺乳、人工授精、豚肉、鶏卵の販売、鶏のと殺解体、糞出し、デビークなど沢山の実習を行ってきました。養豚専攻では一二月になると毎年食品工業科の実習棟を借りてベーコン製造をやってきました。進路活動や卒業論文と忙しい日々もたくさんありましたが並行して管理実習を頑張りました。南園祭では専攻ごとに分かれ、牛専攻では美牛コンテスト、養豚専攻ではシンデレラネオポークの販売、養鶏専攻は卵の販売を行い、雨が降り天候が悪い中だったけどみんなの頑張りで無事南園祭を成功させることができました。また、体育大会やクラスマッチも一丸となって頑張りました。しかし、たまに頑張りすぎて注意を受けてしまうことも多々ありました。授業中騒がしくて注意を受ける事が多いクラスでもありましたが実習や行事は全力でやり抜くクラスです。

「3」最高!」

ルーム長 三年生活科

私達は、女子三八名、男子一名の計三九名のクラスです。担任の緒方先生、副担任の道山先生に支えられながら日々楽しく生活しています。今年一年間の活動の中で一番に残っていることは、南園祭で披露したコスチュームショーです。一年次から被覆実習で制作してきたものや三年次課題研究で作り上げたドレスなど、私達の三年間頑張りが詰まったステージになりました。練習時間が短い中でリーダーを中心に一人ひとりがダンスの練習や歩き方の練習に励み、本番前はとても緊張しましたが、他学科三年生の歓声が私達の緊張をほぐしてくれたので楽しく元氣いっぱいコスチュームショーをやり終えることができました。指導に携わって下さった先生方、照明・音楽を担当してくれた生活科の二年生、「最後まで会場を盛り上げてくれた三年生など熊農みんなで作り上げたコスチュームショーだと実感しました。三年間共に過ごしてきたみんなと大切な思い出ができてよかったです。みんな優しく、互いを思いやることができ、学校行事などは一致団結して取り組むことができる私の大好きなクラスです。

「三年間を振り返って」

ルーム長 三年農業経済科

私たち農業経済科三年生は、最初はとてもおとなしく人前で何か目立つようなことをするのが苦手なクラスでした。周りのクラスからも静かと思われていたと思います。しかし、「体育大会」「修学旅行」「クラスマッチ」など、クラス一丸となつて行う行事を経てどんどん活気が生まれ、今ではまとまりのある、明るく楽しいクラスになりました。クラスマッチや体育大会では、お互いに声

を掛け合い励まし合い、学年トップの成績を残すことができました。新型コロナウイルスの影響で二年次に休校になり、行事もことごとく潰れていきました。その分三年生になった今年の各行事に掛ける思いが強かったのだと思います。高校総体も終わり本格的に進路活動が始まると、みんな自分のことに集中しながらも、友達に勉強を教えたり、放課後一緒に残って課題をしたり「受験は団体戦」というようにみんなで助け合いながら進路に向けて頑張ることができました。みんなで学校に来る日も残りわずかになりました。三年間このクラスで良かったと思えるように過ごしたいです。

「一番清潔なクラス」

ルーム長 三年食品工業科

私たち三年食品工業科は、女子三十二人、男子十人、統計四十二人のクラスです。約三年前、きつと四十二人全員が、楽しくお菓子作りをする学科と考えていました。入学してみると、待ち受けていたのは想像以上の厳しさでした。手洗いは一回でいい?いいえ、手首までしっかりと二回です。生地をふくらませるためにベーキングパウダーをいれる?いいえ、卵の起泡性で十分です。床掃除は任せてください。誰よりも素早く勝つ丁寧に仕上げます。ただし、きれいな床でも三秒ルールは存在しません。一年生の時、食品工業化の大変さに途中で辞めたくなるのではないかと考えました。しかし、その厳しさがあつたからこそ、少しずつ自分たちの技術が上達していくことへの達成感や、一から手作りする食品のおいしさ、そして、お菓子作りの楽しさに気づくことができました。食品工業化は、爪は絶対に伸ばせませんが、楽しくて、おいしくて、人としてレベルアップできるそんな学科です。高校での三年間を食品工業科で過ごすことができている心からよかつたと思います。二十歳になったら、焼酎みんなで飲みましょう。

「3Eと1つの自覚」

ルーム長 三年農業土木科

私達三年農業土木科は男子三八名、女子三名の計四一名です。担任の白石先生と副担任の西島先生とともに三年間過ごしていきました。

私は二年間農業土木科のルーム長としてクラスを引っ張ってきました。とても元気のあるクラスです。体育祭やクラスマッチ等の行事にも一生懸命に取り組んできました。その反面、注意を受けることも多かったです。しかし、三年生になると、最上級生としての自覚が現れ休み時間も進路に向けた自主学习に取り組む生徒もおり、放課後も空が暗くなるまで面接の練習や書類を書くなどして残る人もいました。その成果として公務員、就職、進学それぞれに進路実現することができました。今後は、それぞれ別々の道へ進みます。この農業土木科という最高の学科で過ごせたことに誇りを持ちたいです。

私は、ルーム長として、生徒代表あいさつなどのいい経験ができました。最高の先生、最高の仲間に出会えてよかったです。白石先生、西島先生、大好きです！！

「二年農業科の愉快な仲間たち」

ルーム長 二年農業科

私たち二年農業科は、男子三五名、女子四名の計三九名のクラスです。こんなことを言うと叱られるかもしれませんが、私たちは勉強ができるわけでもなく、なにかの賞を貰ったこともありません。しかし、自分たちの好きな授業やクラスのみんで協力する体育祭などの団結力はとてもすごいと思います。教科の中で好きな体育では思いっきり楽しみ、実習では指示されたことをしっかりとこなします。また、体育祭や南園祭では、楽しむだけでなく一人一人が積極

的に活動し、みんなで作りあげることが出来ます。そんなクラスもあと一年ほどで終わってしまいます。今のクラスも大好きですが、今以上にもっと良いクラスになりたいと思います。高校生活であと一回しかない体育祭や南園祭。毎日の授業や実習。これまげ以上にみんなで仲良く、団結して、自分たちの好きな物だけでなく、すべてのことに本気で取り組み、最高のクラスにし、残りの高校生活をみんなで楽しんでいきます。

「私達のクラス」

ルーム長 二年園芸・果樹科

私達二年園芸・果樹科は、担任の多田太郎先生、副担任の木村実樹先生に支えられながら男子一八名、女子二一名の計三九名で生活しています。一年生の頃に比べ男女の仲も深まり、うるさくて怒られることも多々ありますが楽しい毎日を送っています。座学は得意ではありませんが、実習になると各班責任を持ち、精一杯頑張っています。今年には体育祭、南園祭、修学旅行などがありました。クラスみんなで一致団結し、行事に取り組む中でみんなの違った一面を見ることができました。二年生になり座学が増えましたが、学んだことが実習でも活用できるのでより専門的な農業について学ぶことができます。来年度からは、草花・野菜・果樹の三部門の専攻に分かれて、より専門的な知識を身につけるために学習・研究をします。あと一年と少し、進路活動、部活動、学校行事等がありますが、気を抜かず、はじめをつけ日々を過ごしてほしいです。このクラスのメンバーで三年生まで頑張っていきたいと思います。

「畜産科」

ルーム長 二年畜産科

私たち二年畜産科は、男子二一名、女子二一名の計四二名のクラスです。主

4. クラス紹介

な活動場所は、畜産棟です。実習では牛・豚・鶏の三部門に分かれて実習を行っています。畜産科は一人一人が元気で、個性のあるクラスです。元気づぎで注意されることも多々ありますが、その元気を実習にあてて活動することが出来ます。クラスの活動の中で、クラスマッチでは、みんな一丸となって取り組むことができ、バレーでは優勝することが出来ました。みんなが一生懸命に闘った結果が出来て良かったと思います。実習では一年生の頃と比べて、短時間で効率良く実習をこなせるようになりました。自分の仕事が済んだら違う人の所へ行って手伝ったりしています。また、プラスアルファで先生方から伝えられた事だけでなく家畜の観察や、健康状態なども確認しています。三年生になれば、三部門の専攻に分かれてより専門的な学習、実習を行っていきます。その残りの一年でより深く学び、進路選択に活かして行けたらいいと思います。みんなで、最高の三年生を過ごして行きたいです。

「2L」

ルーム長 二年生活科

二年生活科は明るく生徒と教師の距離が近いことが特徴にあります。そして「調理」「被服」「保育」「農業」などの学習に重点を置いたカリキュラムが組まれています。

学習する内容は実習が多いため、家庭で取り組む課題も多いですが、その分得られるものも多いと感じています。検定取得も目標にあるので、合格するために先生方に放課後は質問をしています。

そしてクラスで団結して一つの目標に向けて頑張ることが多いので、仲が良いクラスでもあります。そんなクラスの目標は「志は高く・愛情は深く・友情は等しく」で、一年間この目標を意識して生活できていたと思います。

来年は進路に向かって突き進む三年生なので、気を引き締めて進路活動に取

り組んでいき、先輩としての姿を先輩にも伝えて、良い雰囲気を私たち二年生活科が作っていきたいです。最後に先輩へのまず最初のアドバイスを。「生活科の課題は期限内に出す！」

「KEIZAI GK」

ルーム長 二年農業経済科

私達二年経済科には、三つのいいところがあると思います。まず一つ目は、「感謝」の気持ちを持って何事にも取り組んでいるということです。例えば、昨年行った鳥のと殺、解体、調理では全員が日頃ご飯を食べていることや鳥の命に感謝の気持ちを込めていました。二つ目は、様々な場所での「協力」です。クラスマッチ、体育祭、部活動での大会など、全員が一致団結し取り組んだり、応援したりしています。一人ひとりがみんなのために動くことができるようなクラス、それが二年経済科です。そして最後に三つ目は、「感動」を生むということです。前文でも書いた通り私達は、多くの場面で協力し合います。一人ひとりが一生懸命行事や大会に参加することで、それらが終わったときには、必ず全員が喜び、たとえ結果が良くなかったとしても、「お疲れ様」「楽しかったね」などといった声が自然と飛び交っています。このような会話から話が膨らみ、一人ひとりの仲がどんどん深まっていくことで、クラスの雰囲気も良くなっています。来年はもう三年生になる年です。これからの残り一年間も、この雰囲気を保ち、受験、就職と進む道は異なるけれど全員が一人のために行動し乗りこえて行きたいと思っています。

「食品工業科あぁ〜(´・`・´)」

ルーム長 二年食品工業科

食品工業科は、男子一四名、女子二六名の計四十名で過ごしています。一人一

4. クラス紹介

人が独特で男女間の仲がいいです。一学期の体育祭では、学年種目の台風の目をしました。練習をまったくしていなかったのですが、本番ではみんなが声を出し合い「本当に練習をしていないの？」と思うほどチームワークが良かったです。二学期には、いくつもの行事がありました。まずは、南園祭です。私たちはクラス展示で、動画作成を行いました。最初の話し合いでは、話を聞いていない人が結構いて南園祭楽しめるかなという感じでしたが、リーダーの人数が細かく指示を出し、放課後まで残って準備してくれたので、納得のできるものを作ることができました！次にインターンシップです。五日間の実習では、工場や個人店舗などに行かせていただきました。「楽しかった」や「きつかった」等それぞれか案じることが多くとてもいい経験になりました。最後は修学旅行です。修学旅行では、集団行動の難しさとスキーの楽しさを学びました。男女問わず、みんな仲良くできてすごくいい思い出づくりになりました。後一年ですがこれからも仲を深めあっていきたいです。

「二年農業土木科 クラス紹介」

ルーム長 二年農業土木科

このクラスのいいところをいくつか紹介していきます。まず、出席率がとても高いということです。これは、学校生活を送るにあたって大切なことの一つだと思います。授業の中にもいいところが沢山あります。このクラスは、授業の発言が多く反応がとていいところです。先生方にも褒められることが多くあります。連携授業などでも積極的に質問することができ、自分達の疑問に素直になれ言葉で表現する力を持っています。体育祭や南園祭などの学校行事では、クラスだけでなく一年生三年生ともに一致団結し、熊鷹を盛り上げようと何事にも一生懸命になれるそんなクラスです。クラス全体の目標は、公務員試験や進路に向けて土台を固めて三年生にな準備をしていくことです。

「僕たちのクラス」

ルーム長 一年農業科

こんにちは、私たちは一年農業科です。全四一人で元気に日々を過ごしています。一年農業科の特徴はなんといっても分け隔てのない仲の良さと、他の学科にも負けない程の活気です。部活に所属する人の多い農業科ですが、部活間や男女間の壁もなく皆が気楽に生活することができています。また、とてもやる気に満ち溢れたクラスでもあり、授業中は積極的に意見発表や質問を行うため、先生方からも「授業をしていて楽しい」というお褒めの言葉を多数いただいています。行事等の面では、団結力とその活気で優秀な成績を多く収めることができました。校内合唱コンクールでは総合二位、南園祭の展示物であるキヤップアートのアマビエと壁新聞は堂々の一位を獲得しました。日々の実習は、基礎、野菜、作物の三つの科目をローテーションしながら学習を行っています。それぞれの科目によって学べるものが違うため農業に関する知識をバランスよく取り組むことができます。来年度からは二年生になり、後輩もできるので自分達がしっかり指導できるように日々の生活を引きしめて過ごしていきます。

「クラス紹介」

ルーム長 一年園芸・果樹科

私達のクラスは、個性豊かな生徒が多く、元気なのが特徴です。一年園芸・果樹科の学級目標は、「何事もやるときやしえいっばい」です。私達はこの学級目標を意識しています。

私たちの良いところは明るく、元気で男女が仲良く、お互いを思いやる気持ちだと思っています。学校行事では、体育大会の大縄、南園祭の合唱コンクー

4. クラス紹介

ル、クラスマッチでは、男子がビーチバレー、女子がドッジボールとクラスが一致団結して取り組むことができました。授業中でも積極的に発表し授業の流れがいい方向になっていきます。ですが、いいところだけでなく、これから改善しなくてはならないところもあります。それは、休み時間から授業に入るまでのメリハリです。まだチャイムが鳴っても席についていなかったり、落ち着きがなかったりとまだまだ改善するところはたくさんあります。

良いところを伸ばし、悪いところを良いところに変え、三年間変わることのない園芸・果樹科で楽しい高校ライフを送ってほしいなと思いました。

「一年畜産科紹介」

ルーム長 一年畜産科

私たち一年畜産科は、男子二十一人、女子十九人、総計四十人の明るい学級です。担任の溝口先生、副担任の松本先生の御指導を賜りながら、各々が互いに協力し勉学に励んでいます。特に実習となると、日ごろの座学ではあまり集中できているとは言えない人も目の色を変えて、迅速にかつ丁寧に取り組みます。これは日々熊農生としての自覚を持ち、生命の大切さを人一倍理解している一年畜産科だからこそできるのだと私は思います。一年畜産科のよいところはこれだけではありません。行事等に対する熱意もそのひとつです。二期に開催された合唱コンクールでは、クラス全員の強固なチームワークによって、金賞を受賞することができました。選んだ曲はアンパンマンのマーチでしたが、やるときはやるのが一年畜産です。練習の際には、各パート毎にアドバイスをあいながら高めました。クラスマッチなどの行事でも全力です。しかし、私たちには落ちつきがないという悪い点もあります。これは様々な所で、事故になったり他の人に迷惑をかけてしまう恐れがあるので、クラスで団結して改善したいです。

「女クラ」

ルーム長 一年生活科

私達一しは、クラス全員が女子というクラスです。まるで女子校のように、にぎやかで楽しい毎日を過ごしています。私達は四月に入学して以来、様々な事を学んできました。農業と環境の授業では、トマトやきゅうり、他種類の苗などを植えました。慣れない作業で大変でした。被服の授業では手縫いから始まり、四級の検定の中着、ファッション画、エプロンを作成しました。自分達の好きな色、柄を生地で組み合わせ、切り替えを入れたり刺繍などで装飾したりと、それぞれの個性の出た作品が出来上がりました。食物の授業では、四級検定のきゅうり切り、ニョッキ、ハンバーグ、リンゴのケーキ、赤飯、煮しめなどたくさん調理しました。おいしくできあがったときはとっても嬉しかったです。また、体育祭では応援団の方々がカッコよく圧倒されました。文化祭では、お化け屋敷をみんなで協力して成功させることができました。今年一年は、高校生活に慣れるのでいっぱいでしたが、楽しく生活することができました。二年生になってもさらに楽しく充実した学校生活を送っていききたいです。

「月日の流れー!」

ルーム長 一年農業経済科

こんにちは。経済科一年です。担任の柏尾先生、副担任の鳥江先生、そして男子二九名、女子一名の個性に満ち溢れたクラスです。去年の四月の入学、お互いに顔も名前も知らないまま高校生活がスタートしました。一からの友達作りで戸惑うこともあり最初はお互いぎこちない感じがありました。女子が少ないために女子と男子の間に壁を感じる時期もありました。そして、入学してまもなくクラス全員で初めての行事、「体育大会」が始まりました。クラス全

4. クラス紹介

体でまとまりがなかったこともあり練習なども最初の方は思うようにいかず、どのようにすればまとめられるのか、このままでいいのかと不安になることもありました。ですが、時がたつにつれて、男女間での壁もなくなり、まとまりが出てくるようになりました。長縄などのクラス全員でする競技も最初の頃に比べると回数が増えたりなどクラスの団結力が高まりました。その事があり、入学したての頃より思ってた以上に男女間での壁がなくなりました。それによって今は毎日充実した高校生活を過ごすことができました。新型コロナウイルスの影響で分散登校などがあり、想像していた高校生活ではありませんでしたが、先生方のおかげで分散の間でも楽しく過ごすことができました。クラスマッチでも、コロナ禍で開催でき、一致団結して、男女ともに優勝することができとても嬉しかったです。これから二年間という長い月日を経済科のみなどで過ごせることに感謝していきたいと思っています。これからも私達、経済科一年をよろしくおねがいします。

「1Fの絆」

ルーム長 一年食品工業科

私たち一年食品工業科は男子六名女子三四名の、とても明るく元気なクラスです。入学してすぐは、静かで穏やかなクラスでしたが八ヶ月たった今では一人一人が皆と話せるクラスになりました。初めての学校行事は新鮮かつクラスの絆を深める行事となりました。体育祭での長縄、南園祭でのダンス、動画作成、一つ一つの行事がコロナウイルスの影響で十分にできなくても、私たちの絆は深まりました。先日行われた三部会役員選挙で後藤さんが当選したときも皆が自分の事のように喜んでいました。一人の為に皆が協力できるクラスでもあると思います。しかし、わたしたちには課題もあります。休み時間と授業の切り替えができないことがあること。すぐに「もうムリ」と諦めてしまうこと、

「ダルい」のようなネガティブな言葉をいってしまうこれらのことなどです。もちろんこれらの気持ちはわかりますが、心の中にとどめておくことが大切だと思います。この課題がなくなると、もっといいクラスになります。私はルーム長を続けるつもりです。今よりも絆も深く仲のいいクラスにします。

「明るい1E」

ルーム長 一年農業土木科

まず、このクラスを一言で表すと「騒がしい」です。これは、良い意味でも悪い意味でも捉える事ができます。良い意味では、元気がよく、雰囲気がとても明るいです。悪い意味では休み時間と授業のメリハリがなく授業中でもうるさい時があります。しかし、このようなクラスでも良い点はたくさんあります。例えば、自分の係、委員会は責任を持って最後までやり遂げたり、口喧嘩やいじりは多いけれど、仲直りはすぐしたり、基本的に仲が良いです。また授業中うるさいことはあるが、静かにしつかり授業を聞いたり、うるさい時はしっかりと注意する人もいます。ただ、あまり協調性がないため、合唱やクラスマッチではあまり良くない成績でした。いじめがなく仲が良い一年農業土木科は、良い意味でも悪く意味でも「騒がしい毎日」です。毎日元気で明るく楽しいクラスは、他のクラスと比べても上位を誇れると思います。男子三七人、女子三人のこのクラスでも男女仲良く、これからも「楽しい毎日」が続いていくでしょう!!

「自分の家の農家を継ぐために」

副ルーム長 一年農業科

私が、熊本農業高校に入学した動機は、実家の米農家を継ぐためです。熊本農業高校では、農業についていろいろなことを学び自分の知識として取り入れようと思いました。また、熊本農業高校は、様々な農業器具や、栽培技術を駆使して野菜を育てているということを知り私も学びたいと思いました。また、行事もとても盛んで、南園祭や収穫感謝祭などの行事も盛んなのでとても楽しみです。また部活もとても多くて、熊本県には、数の少ない馬術部もあると聞きとてもびっくりしました。またその中でも私が農業科を選んだ理由は、農業科は、他の科と違い、農業のことだけに集中ができ高度な栽培技術で野菜を育てているため自分のためになると思ったからです。また、農業機械もとても揃っていて、とても大きなトラクターが倉庫にとまっていたのを今でも覚えています。私は、まだまだ農業について知らないことばかりなので熊本農業高校で農業についてこれから、いろんなことを学んでいこうと思います。



「私の道」

副ルーム長 一年園芸・果樹科

私がこの高校を選んだ動機は、ここなら楽しく農業が学べると思ったからです。私中三の一〇月ぐらいまで進路に悩んでいました。そんな時、中学校で開かれた上級学校説明会で、熊農の魅力を知り、熊農についてもっと知りたいと思うようになりました。そして、たくさん熊農について調べていくうちに、とても楽しそうであることがわかり、ここなら三年間で貴重な体験や充実した生活を送れるだろうと感じ、受験することを決めました。その時は、まだ将来の夢も決まっていませんでした。しかし、進学先を決めたことで、今までは頭になかった、「農業」という仕事についてかんがえるようになりました。私は、祖母と祖父が農家をしているため、小さい頃から、もみすりや野菜の収穫を手伝っていました。大変だけど楽しかった記憶があります。そして、収穫した物の味はとても美味しかったです。私は、熊農に進学することができたため、将来は農業にかかわる仕事に就きたいです。考えたくはないけど、祖母と祖父が農業をできなくなったときは、大切にしてきた畑を守るよう、立派な農家になるための勉強を頑張りたいです。

これから、三年間、勉強や実習、学校行事など、様々なことに挑戦して充実した高校生活にしていきたいです。

「入学の抱負」

副ルーム長 一年畜産科

私が熊本農業高校に入学したきっかけは、小学生の頃友達の家で牛の飼育の手伝いをしたことです。その頃から動物が好きで将来は動物に関わる仕事がしたいと考えていました。牛の寝床の掃除や餌やり、水やりはとても大変

5. 入学の抱負

で農家さんの苦勞を改めて知りました。また、牛の出産に立ちあつたり、牛にブラッシングすることでもやりがいを感じ、畜産に興味を持つきっかけになりました。

他にも、中学二年生の時の職場体験で阿蘇ミルク牧場に行ったことが熊本農業高校に入学する決め手になったと思います。私が職場体験に行った時は、修学旅行生や観光客が多く、搾乳体験やアイス、ウインナー作りなどを体験していました。体験のお手伝いをしていると、体験することでたくさんの人が笑顔になっていることに気がつきました。実際に体験やふれあいをしてもらうことでたくさんの人を笑顔にすることができると感じ、私も関わりたいと強く思いました。

私は将来動物に関わる仕事をするので、たくさんの人を笑顔にしたいと考えています。そのためにこれから体験すること、学ぶことを大切に自分の可能性を広げていきたいです。

「将来に向けて」

副ルーム長 一年生活科

私が熊本農業高等に入学しようと思った動機は大きく分けて三つあります。一つ目は、私の将来の夢に少しでも近づける高校だと思ったからです。私は小さい子供の世話をするのが好きなので、将来は保育士を目指しています。なので、本校で習得できる保育検定を取って少しでも保育士の道に近づきたいと思ったからです。また、本校で行われている保育園と幼稚園の子供たちとの野菜収穫などの体験交流を通して、授業だけでは学べない体験からの学びを多く得たいと思ったからです。二つ目の動機は普通教科だけでなく家庭教科や農業教科などの様々な専門的分野を学べるというところに魅力を感じたからです。私は今まで自ら料理や裁縫に取り組んでこなかったため生活に関する基礎知識

識や技術もありません。だから、本校での授業や実習を通して生活に関する基礎知識や技術を身につけたいと思ったからです。最後に三つ目の動機は、一度本校に訪れた際に部活動が盛んで行事などにも一生懸命に取り組む素晴らしい高校だなという印象をもったからです。また、私は本校の生活科卒業生である姉から本校の話聞いて一番に楽しそうな学校で充実した高校生活を送ることができると思っていたからです。私は以上のような動機から本校に入学を希望しました。

「自分の夢を見つけるために」

副ルーム長 一年農業経済科

私には、まだはっきりとした夢がありません。ですが、この高校三年間で夢を見つけ、それを実現させていかなければなりません。そこで私は、この熊本農業高校の農業経済科を選びました。何故なら、農業経済科では、これから進む情報化社会に対応できる情報処理の知識・技術を身につけ、ワープロ、プレゼンテーション作成、文書デザイン検定一級、簿記検定といった、さまざまな資格、検定を取得することができるからです。それに、資格や検定というものは、取得して困るようなものでもありませんし、逆に資格や検定を持っていた方が大学進学にしろ、就職しろ有利になっていきます。そしてもう一つ、農業経済科では、商業高校などでは学べない農業の運営や経済活動についても学ぶことができ、農業高校ならではの授業を受けることができます。

このように、さまざまな資格・検定を取得し、農業について学べれば、私も、はつきりとした夢ができるのでは、と思います、この熊本農業高校の農業経済科への入学を希望しました。

「1Fの絆」

副ルーム長 一年食品工業科

私がこの熊本農業高校に入学しようと思ったのは、オープンスクールの際に先輩の生き生きとした表情や、部活動、勉強に全力で取り組む姿を見て、ここから充実した高校生活を送りながら自分の進路の視野を広げることができると思っただけです。また、この熊本農業には、普通の高校にはない専門学科があり、ほかの高校では体験できない実習や授業を受けることができます。そのため、自分の将来の選択肢が増え、将来が豊かになると思い、入学しました。私は元々、食に興味があり、熊本農業高校で作られたジャムなどの加工食品を食べたこともあります。その加工食品はとてもおいしく、私もこんなにおいしい加工食品を作りたいと思い、食品工業化を希望しました。普段、私たちが食べている加工食品がどのような過程で作られているのか実習を通してしっかりと学び将来に生かせるような技術を身につけていきたいです。私はまだ将来の夢が決まっておらず、何になりたい、何をしたいという目標が漠然としていますが、熊本農業高校での三年間の学校生活の中で自分の目標を見つけていきたいと考えています。



「土木への道」

副ルーム長 一年農業土木科

私熊本農業に入学しようと思った理由は二つあります。一つ目は、私の知人に土木関係の仕事をしている方がいて、その方に土木の魅力について話を聞きました。何もない土地を一から測量して、そこに新たな構造物が建設し完成した時に、喜びと達成感を得ることができると魅力だと教えてもらいました。その話を聞いて、私もそのような喜びと達成感を味わうために、土木について学びたいと考え、熊本農業高校土木科に入学を決意しました。二つ目は、周囲の人達から「熊本農業は楽しい」という声を耳にしていたからです。実際どのような学校か興味をわき、オープンスクールに参加してみると、農業土木科の先輩方が機械の使い方を、優しくユーモアを交えながら教えて下さいました。この経験を踏まえて、熊本農業高校は専門的な知識や技術を学びながら、楽しい学校生活を送ることができると感じました。実際に熊本農業高校に入学して二ヶ月ほどたちましたが毎日を楽しく過ごすことができます。部活動に入学したので、学業との両立に励み、文武両道を実践していきたいと思えます。



6. 体育大会を終えて

「体育大会総合優勝について」

総合優勝総責任者 三年園芸・果樹科

私は、園芸果樹科の総合責任者を担当しました。体育大会の一番の思い出はやはり総合優勝することができたことです。優勝するにはそれなりの心構えや努力が一人ひとりにあったと思います。応援団では少ない期間の中で毎日一生懸命練習していました。団長を中心に一人ひとりの良いところ悪いところを教え合い、切磋琢磨して頑張っていました。団画でもそれぞれの個性を出し合っ
て自分たちなりに最高の団画を仕上げていました。三年生に限らず一・二年生の競技での気合もものすごく伝わってきました。こういうことが積み重なってこそ、この総合優勝をすることができたんだと思います。またコロナの影響で体育大会を開催できるか曖昧な状況でしたが、先生方や関係者の皆様のおかげで体育大会を開催させていただくことができました。本当に感謝しています。本当に最高の体育大会になりました。

「団画制作活動を通して」

団画の部優勝 団画責任者 三年園芸・果樹科

私は体育大会の団画責任者をやってみて感じたこと、学んだことがたくさんありました。春休みが終わってからすぐに団画の製作に取りかかりました。三年生三人、二年生四人の計七人で製作をしました。下書きは、布を壁に貼り付けてプロジェクターで写しだしてからなぞっていきました。色塗りをする前に、「この部分はこうしたほうがいいんじゃない」、「このパーツはもっと細かくかこう」など副責任者と話し合っ
てデザインを変えたりしながら取り組みまし



た。全体の色を塗り終えたら、次は影になる部分を塗っていきます。光が当たる方向と考えながら影の位置がおかしくならないようにしました。最後の仕上げに人物の周りや、字のところにキラキラしたラメを付けました。オリジナルのデザインで勝負したので優勝できて本当に嬉しかったです。私一人の力ではなく、副責任者、手伝ってくれた二年生、団画を作る場所を貸してくださった先生のおかげなので感謝の気持ちでいっぱいです。最後の体育大会、思い出をたくさん作ることができました。

「制作活動の感想と来年について」

団画の部優勝 団画責任者 三年生活科

今年是我たちにとって高校最後の体育大会で、私は団画責任者を任せられました。生活科のデザインは、今年度のテーマが「雲外蒼天」だったので、空に関係する鳥である鳳凰を描くことにしました。鳳凰は賞状枠の柄として起用されることが多く、生活科が優勝し賞状を獲得したいという願いから選びました。制作活動は、一年生一〇名、二年生七名、三年生七名の計二四名で行いました。制作期間ぎりぎりで行われるのではないかと心配していましたが、団画の布サイズが例年の物とは異なり、四分の一くらいに小さくなっていましたので、早く完成させることができてよかったです。団画の他にも、長板や応援団演舞で使用するドラム缶に団員一人ひとりの名前を入れる塗装作業も担当しました。生活科全員で協力した結果、団画の部と応援の部の両方で優勝することができ、とても嬉しかったです。来年度からの団画製作に役立てたいので、できれば得点について詳しく教えて頂ければと思います。今年度は同率一位での優勝という結果でしたが、来年度は素晴らしい作品を仕上げ、完全優勝を目指して頑張っ
てほしいです。



6. 体育大会を終えて

「体育祭を振り返って」

団画の部優勝 団画責任者 三年農業経済科

私は今年の体育祭で団画を初めて描きました。

春休みから原案を作り、そしてその原案を元に大きな団画の旗に描いていくという作業はとても難しく、大変なことでした。私はこれまで、今回の体育祭のような大きな役割をしたことがなく、とても不安でした。しかも、私が熊農に入ってから体育祭というものは雨で短縮になったりコロナウイルスで中止になったりしました。だから私にとって今年の体育祭は高校に入って最初で最後の体育祭でした。不安だったけど副団画責任者の人たちや、協力してくれた人たちのおかげでも良い団画ができました。閉会式の結果発表のときに自分の学科の名前が呼ばれたときはとても嬉しかったです。私にとって今年の体育祭はコロナウイルスで午前中までの短い時間だったけどたくさんいい思い出ができた楽しい体育祭でした。今回、体育祭が開催できたのは先生たちのおかげだと思います。最後の体育祭で良い思い出ができたので先生たちへの感謝を忘れないようにしたいと思います。私は今年受験生なのでこの体育祭で学んだことを糧に頑張りたいと思いました。



「人生最後の体育大会」

応援の部優勝 応援団長 三年生活科

昨年度は中止となった体育大会。しかし、今年度は先生方のおかげで、無事に開催することができました。縮小プログラムとなりましたが、本当に感謝しています。

私は小学生の時から応援団に入っており、中学校では副団長を務めました。だから高校生になったら、絶対に団長になると決めていました。しかし、いざなってみると、団員をまとめ自分が引く張っていかねばならないという責任もあり、思っていたよりも大変で難しかったです。しかし、頼りになる総責任者と団員みんなが居てくれたから、短い練習期間でも毎日集中して放課後の練習に取り組むことができました。最初は「このままでは優勝できない」とばかり考えており、不安な気持ちでいっぱいでした。本番が近づくにつれ緊張感も出てきて、あつという間に当日を迎えてしまいました。生活科の演舞は、二番目で早めに緊張感から解放されました。全クラスの演舞が終了し、いよいよ閉会式での結果発表。「応援の部、生活科優勝」という言葉を聞き、涙が止まりませんでした。また、団画の部も優勝を獲得することができて嬉しかったです。最後の体育大会、悔いを残さず終わることができました。



「南園祭を終えて」

展示責任者 二年農業科

今年の南園祭は、とても楽しかったです。僕達二年農業科は顔出しパネルを作りました。みんなアイデアを出し合って決めたはいいものの、班を分けてからはあまり進みませんでした。でも、日が過ぎていくにつれてリーダーシップをとる人がでてきて、作業を割り振ったりなどだんだんスムーズにいくようになってきました。そして、各班ごとにしっかり顔出しパネルを作ることができ、クラスの人たちも成長ができたのではと思いました。他のクラスではダンスをしたり、歌を歌う人などたくさんの方が挑戦していてすごいなと思いました。一年生は合唱、三年生はコスチュームショー・バンドなど個性があつて見ていても楽しかったです。来年は自分達が中心となり学校を引っ張らないといけないので、自覚をもつていきたいと思っています。まずは、体育大会が大きなイベントとしてあります。新一年生をまとめるのは大変だと思いますが、自分ができることをしっかりとやって、体育大会を成功させられるように頑張つていきたいです。

「えんふあみ」

展示責任者 二年園芸・果樹科

2日は小さい頃の写真を使い成長を現した動画を作成しました。また、クラスのステージ発表では、先生や他のクラスに協力してもらいステキなダンス動画を製作しました。作成していく途中でハプニングもありました。このような動画に慣れない方もいたので、素材を集めるのにも苦戦をすることも多々ありました。小さい頃の写真では、みんなの昔の写真を見ることで、「あの頃は可愛かったな」と和むこともできました。今の写真を比べることで、成長を感じ

られました。コロナ禍で、やれることも限られている中で自ら盛り上げていたり、いろんな人との関係をもつことができたのかなと思います。こういった経験がこれからの何らかの人生に役立つことを信じて、行事を楽しむことや、積極的に参加をしたり、いろんな人との関わりを大切にしたり、協力してくれた人への感謝を忘れずにしていこうと思います。私達はあと一年あるので、次の南園祭を有意義で楽しい南園祭にしていきたいです。

「二人一人の畜産科」

展示責任者 二年畜産科

今回二年畜産科は、一人一作品「畜産科に関係があるもの」をテーマに粘土を使って作品を作りました。このテーマに決定した理由として、誰一人として何もしない人がいないように、そして全学年に与えられた予算を超えないようにしたかったからです。まず材料の買い出しに行きました。そこで色がついた粘土を二個買いました。そして二人一組のペアになり、二人に一つ粘土を配布しました。その後、休み時間や放課後を利用し、少なくとも一人一作品完成させました。その中には、牛や豚、鶏などの他にも卵や餌箱、さらには焼いた肉を作った人もいました。作品を作る時にも色々な工夫が見られて、使わない色を集めて牛や豚などの体を作ったり、シャープペンシルの芯を使って体のパーツが崩れないようにしたりなどみんな思い思いの工夫をして、作品を作り上げていました。南園祭当日、作品を集めて研修室に展示しました。四二人の作品が、まとめられて四二人の心が一つになった気がしました。他の学年に比べて一つ一つの大きさはとても小さいですが、統合力や思いの強さは負けていないと思います。とても心に残る南園祭の作品作りでした。

「悔いなき高校生活」

展示責任者 二年生活科

今年も例年通りの開催とはならず変則的な日程での南園祭でしたが、私達二年生活科はクラス展示物に力を入れて取り組みました。限られた時間の中で案をあげて作品を作り上げていくことは、とても大変でしたが、先生方の協力もあり、なんと南園祭当日まで仕上げることができました。最後までこだわって作り上げた作品のタイトルは「でっかい調理器具」で、私達生活科の特色を活かしたいという、クラスの意見を取り入れた上でこの作品をみたひとには「びっくりしてもらいたい!」という思いを持って作りました。作品を作っていく中で材料が足りなかつたり、人手が足りなかつたりして作業が滞ることがありましたが、その都度クラスに協力し、柔軟に対応していったのでこの南園祭で私達生活科はまたレベルアップできたのではないかと思います。また、南園祭当日は先輩方のファッシュンショーや作品を見ることができて、来年は自分たちが主役なんだという自覚を持つことができました。これから一年間は高校生活の総仕上げとして悔いのないように頑張っていきたいと私達二年生活科は思いました。

「みんなと頑張れた南園祭」

展示責任者 二年農業経済科

僕は今年の南園祭を心の底から楽しめたと思っています。去年は合唱コンクールだけでしたが、今年は展示物の作成や苗の販売など色んなことをできました。まずは展示物についてです。二年農業経済科では、バルーンアートをつくりました。最初に必要な数の風船をクラス全員で膨らまして、展示物のリーダーを中心に風船を使って花の形にしていき、それを繋げてアーチを作りました。

何円祭当日では、他の科の人たちがたくさん来て写真を撮っていたのを見て、クラスみんなと苦労して作って良かったと思いました。その後は学校に来た保護者の方にパンジーやビオラの苗を販売しました。会計や接客などホトによってやる仕事が決められていて、僕は接客して保護者の方が来たらケースを持って買って買いたい苗のポットをケースに入れて運ぶ仕事をしました。今年もクラスみんなと協力しあって、成功することができたので良かったです。

「南園祭で学んだこと」

展示責任者 二年食品工業科

私たち二年食品工業科は、「ロマンチズム」という曲で、黒板や画用紙を使ってクラス全員の動画作成を行いました。展示責任者という役割を務めて、特に大変だと思ったことが、40人という大人数に指示をすることです。指示をするにもなかなか声が通らなくて、何度も先生に助けてもらいました。それでも、周りの実行委員のみんなとクラス一人一人の協力のおかげで無事、期限まで終わらせることができました。この経験を通して、私が成長したことは、人前に出て堂々と立てること、短時間で効率よく行動できること、語彙力向上です。主に、この三つが自分の成長できたところだと感じます。コロナの影響で、クラスマッチなどの回数も減りクラス全体で協力し活動することが今まで少なかったけど、普段話さないクラスメイトがアイデアを出してくれたり、男子もニコニコで楽しそうに活動してくれたことが一番嬉しかったです。南園祭を終えて、クラスの仲もより一層深まったと思うしクラスメイトとコミュニケーションを取ることができ、思い出に残る貴重な体験となりました。

「南園祭を終えて」

展示責任者 二年農業土木科

私が南園祭を終えて一番心に残っていることは、クラス展示の制作です。私たち二年農業土木科は、南園祭のテーマである「千花繚乱」と農業土木科らしさを表せるように、コンクリートブロックに春夏秋冬の花を手や指を使って描きました。最初にコンクリートブロックに下書きをしてその上からペンキで絵を描きました。納得のいく絵になるまで放課後居残りをして何度も描いた絵を上から塗ってやり直しをしました。初めは全然作業が進まなくて南園祭当日までに書き終わるか不安でしたが、みんなで試行錯誤を繰り返しながら進めていくことが出来ました。南園祭の前日ギリギリまで制作をし、綺麗な春夏秋冬を描くことが出来ました。四つの季節を描き終えて、並べた時は達成感が込み上げて来ました。今回の南園祭を通してクラスでひとつの事に取り組むことの楽しさを知ることが出来ました。展示責任者としてクラスをまとめてひとつの作品を作り上げることが出来て良かったです。

「南園祭を終えて」

責任者 一年農業科

南園祭を終えて、私は、コロナウイルスがはびこる今、以前のような南園祭が戻りつつあるなど感じました。その理由は、みんなの顔が南園祭に近づくにつれて期待にあふれ、にこやかな表情になっていったからです。南園祭一か月前のクラスは、これで大丈夫かと思えるほど準備ができていませんでした。しかし、南園祭が近づくにつれてみんなで成功させたいと思う気持ちが強くなってきました。そうしたみんなの活動のおかげでペットボトルキャップのアマビエや壁新聞や合唱コンクールを大成功に収めることができました。一年生は

初めての南園祭で慣れないこともありましたが、三年生や二年生の上級生たちの頑張る姿を見て、来年は私たちが一年生に教える番だなという意識をもつことができました。南園祭は最高のパフォーマンスを披露する場です。みんな舞台での発表や、または裏方で大成功するように頑張ってきた人たちもいます。その全員がとても輝いていてとても感動しました。とても楽しい南園祭でした。

「南園祭を終えて」

責任者 一年園芸・果樹科

僕は、この熊農に来て初めての文化祭でした。園芸・果樹科では映画作成で「名探偵コナン」をモデルに作りました。僕はこの映画作成の監督になり、人をまとめることが苦手な僕にはどうなるか心配でした。しかし皆、僕と副会長の清水君の指示をしっかりと聞いてそれぞれの担当の仕事をしっかりとこなってくれました。だから初めての文化祭だったけれど大成功できました。正直に言うと今回の映画製作はあまりうまくいかないのではないかと思っていました。なぜなら監督の僕が監督に決まった後も一〜二週間の間、何も取りかからずにほっとしていたからです。自分が何もせずに一〜二週間後に焦り始めました。しかし、皆自分と清水くんが決めた仕事をテキパキとしてくれて俳優の人は撮影の時間を部活を遅れてまで撮ってくれたり、撮影のための道具を買ってきてくれた準備の人達、映画を多くの人に見てもらえるためにポスターを作って廊下などに貼ってくれたポスター担当の人達、文化祭で一番大変だったのに僕と清水くんのアドバイスをくれた林先生、ほんとにありがとうございます。監督になれてとてもよかったです。本年度は、責任者をするかわかりませんが今年よりも楽しい文化祭にしてみせます。

「南園祭を終えて」

責任者 一年畜産科

私たち畜産科は合唱曲を「アンパンマンのマーチ」にしました。合唱曲を決める時にほとんどの人がアンパンマンのマーチを希望し、決まりました。畜産科らしい明るく元気な歌です。私たちのクラスは個性的なメンバーが多く、最初の頃は合唱の練習もあまり上手くいきっていませんでしたが、どんな発表にするのか、最後のポーズはどうするのか、みんなで話し合っていくうちにどんどん練習が面白くなってきました。本番当日はみんなで楽しんで発表することを目標に私たちらしい発表をすることができました。結果が発表されると最優秀賞は畜産科で、みんな驚いていましたが、とても嬉しかったと思います。みんなで考え話し合い、努力した時間は忘れられない思い出になりました。今回の南園祭では、合唱コンクール、クラス企画の動画作成などを協力して行うことでクラスの仲を深めることができたと思います。

「L1病棟」

責任者 一年生活科

私達L1は南園祭の展示でお化け屋敷をしました。この案に決まった時は、本当にできるのだろうかと不安でした。まずはチームに分かれてテーマを決めたり、必要な物を書き出したりしました。実際に作業に入るまではなかなか進みませんが、各チームがアイデアを出し合い、それぞれに作業を開始することができました。書き出したものを準備していく中で、みんなでさらにアイデアを出し、工夫しながら追加で装飾を作ったり、仕掛けを考え、だんだん形ができてくると、本番が楽しみでワクワクし、やる気もさらにパワーアップしていきました。放課後に残って暗くなるまで作業し、買い出しに行ったり準備

した時間は充実しており楽しい時間でした。本番では、お客様に楽しんで頂けて私達も嬉しかったです。また、コスチュームショーやステージ発表でも楽しむことができました。私達にとって初めての南園祭でしたが、とても充実した良いものにできたと思います。来年の南園祭は今年よりも良いものにしたいです。

「南園祭を終えて」

責任者 一年農業経済科

私は今回、南園祭を振り返り感じたことがあります。それは、南園祭を通して、クラスの仲が今まで以上に深まったということです。私達、経済科一年は合唱コンクールであ「青いベンチ」を歌いました。「青いベンチ」は全パートで高低差が凄く、初めての練習のときにはとても苦戦しました。また、身体表現では、立つタイミングや動作を覚えるのにとっても苦労しました。ですが、練習を重ねていくことで、自分たちで、どのようにしたら今よりもっといいものができるのかを考え、工夫を重ねていくことで、コーラスでは、声量や声質が変わり、高低差にもなれ、自身を持って歌うことができ、身体表現では、立つタイミングや動作も覚え、順調に進めることができました。この南園祭を通して、一致団結することの大切さや、今まで接したことのない人との交流の場にもなったことで、クラスの中が今まで以上に深まり、クラス全体の雰囲気も良くなったのだと私は思いました。

「南園祭を終えて」

責任者 一年食品工業科

私達一年生にとって初めての南園祭ということでした。クラスの出し物などどういうことをしたらいいかわかりませんでした。代議員会としてみんなから案を聞

7. 南園祭を終えて

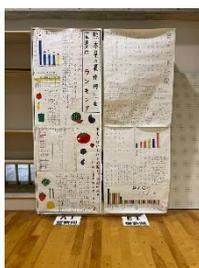
き映画作成とだんす動画をすることになりました。半分半分にわかれ映画組は放課後まで残り撮影したり、ダンス組グループを作りグループごとで練習をしていきました。最初は協力してくれる人はそこまでいませんでした。しかし徐々にみんなが協力して動画を撮影してくれるようになりました。南園祭ギリギリまで動画を編集し、最高のものを作れるよう頑張りました。南園祭当日は他のクラスの発表もみましたが、すごく面白くてびっくりしました。食料の番になったとき周りから「おー！」など歓声がでてすごく嬉しかったです。ここまでできたのはクラスのみんなや担任の先生の協力のおかげです。南園祭でクラスの絆はすごく深まったと思っています。次の南園祭ではもっとみんながもりあがれてすごくよかったなと思える思い出に残るものを作って行きたいです。

「初めての南園祭」

責任者 一年農業土木科

今回の南園祭は人生で初めての文化祭でした。しかし、コロナの影響で縮小され前までできていたことができなくなりました。それでも南園祭を開催出来た事自体がよかったです。合唱コンクールでは合唱の班とボディパーカッションの班にわかれて発表しました。短い間の練習だったので本番でうまくいくか不安でした。自分自身は納得がいく合唱ができなかったけど他の科の人たちがすごかったと言ってくれたので良かったです。壁新聞ではクラスの事や熊農の部活動について調べて賞をとることができました。展示ではイントロクイズ大会をしました。どのような感じになるのかなと思ったら、私が思っていたよ

も大盛り上がりで、一年生だけではなく三年生も来てくれたことが嬉しかったです。みんな放課後まで残って準備を一生懸命していたのががんばったかがありました。他の学科の展示も友達と一緒に周ってみてみんなが笑顔になっていたし楽しめていたと思います。次の南園祭では今回できなかったこともできるといいなと思いました。



8. 修学旅行を終えて

「思い出」

副ルーム長 二年農業科

私は、この修学旅行で、たくさんの思い出ができました。まず、行き先のホテルで、みんなで朝ごはんや夜ごはんを食べました。その中でもきちんとルールやマナーを守った上で友達と楽しく、喋りました。部屋の中では、友達と色々な話をし、時には、羽目を外しながらも楽しむことができました。次に、スキーです。スキーは二日間行われました。最初は楽しみな半分、自分にできるか不安でした。ですが段々やっけていくうちに、インストラクターの方のご指導の元、基本から優しく、ゆっくり教えてもらい、そのうち怖さも無くなり、最後には自分で自由に滑ることができました。インストラクターの方には感謝しありません。終わりになりますが、私はこの三泊四日の修学旅行で、思い出はもちろん、コロナ禍にもかかわらず修学旅行を実施していただいた先生方や、旅行会社の方々、保護者の皆さんに感謝したいです。

「修学旅行を終えて」

副ルーム長 二年園芸・果樹科

まずは、修学旅行へ行ったことに感謝しています。保護者の方々、先生方、添乗員さん、ホテルの方々など色々な人の協力があり実施できたと思います。本当にありがとうございます。一日目は移動がほとんどでした。飛行機に乗り、熊本から東京へ行くのには驚くほど早く着いたため、とても不思議な感覚になりました。東京のビルは全てが高く、正直圧倒されました。バスから見る、スカイツリーなどは、テレビなどでしか見たことがないため、本当に存在するのだとこれもまた不思議な感覚になりました。富岡製糸場では、ガイドさんが熱心に説明されて、歴史を感じました。二日目はスキーがありました。自分は

参加できませんでしたが、スキー初日ということでみんなツルツル滑り、転倒していました。それを見て、たくさん笑わせてもらいました。三日目はみんな上達していて、感動しました。四日目は、渋滞に影響でただの移動日になってしまいました。飛行機に乗るのが遅れてしまい、予定通りに行かない難しさを痛感しました。ここには書ききれないほどの経験と思い出ができました。貴重な経験をたくさんさせてもらえたので今後に生かしていきたいです。

「修学旅行を終えて」

副ルーム長 二年畜産科

今年の修学旅行は、まず一日目は熊本空港から羽田空港へ行き、富岡製糸場へ行きました。二日目、三日目はスキー研修、四日目には都内車窓見学をし、帰宅という日程でした。富岡製糸場は、日本で初めて本格的に製糸機器が導入された工場で、日本の製糸場の歴史を見学出来ました。ガイドさんの説明も分かりやすく、面白かったです。スキーでは、二日間あったうちの一日目は全然滑れなくて、転んでばかりでした。体は痛いし、正直あまり楽しくなくて、次の日もやりたくないと思っていました。だけど二日目は、だんだん滑れるようになってきて楽しかったです。せっかく滑れるようになってきたのに今日で終わりと思うとくやしかったです。また機会があればやりたいなと思いました。他に、ホテルでは内装が綺麗でイルミネーションもありました。ご飯が美味しくて、大浴場も洞窟温泉があったりととても楽しかったです。移動のバスでは、ガイドさんの話を聞きながらいろんな景色を見ることが出来ました。四日目、初めてのことを体験したり見学し、友達との仲も深めることができ、楽しい修学旅行になりました。

「みんな満喫」

副ルーム長 二年生活科

私たち二年生は三泊四日の修学旅行で世界遺産の富岡製糸場見学、鹿沢スキー場でのスキー体験などを行いました。富岡製糸場では歴史や文化に触れ、時代の経過を感じることができました。スキー体験では、班に別れてインストラクターの方に教えてもらい、二日間ではほとんどの生徒が初心者ながら滑れるようになりました。休憩時間に雪だるま作りや雪合戦で普段体験できないことを楽しんでる生徒も多くいました。私が個人的にとっても楽しみにしていたのは、ホテルのバイキングです。どの朝食も、どの夕食もとても美味しく、食べたものを皿に載せているうちに、いつのまにかたくさん載っていたり、デザートを早めにゲットしたり、自分でもびっくりするくらいたくさん食べていました。デザートは特に人気で、皿からはみ出て、山盛りにミニケーキやミニシュークリームを積んでいる人がたくさんいてほんとうに全部食べられるかどうか心配するくらいでした。ホテルでの和気あいあいとした様子はどの学科からも見られ、とても見ていて気持ちが良いものでした。これを機に、もっと団結力や絆が深まってほしいなあと思います。

「修学旅行の思い出」

副ルーム長 二年農業経済科

一二月一四〜一七日の四日間で大くさん学ぶことができました。一日目は世界遺産である富岡製糸場に行き、なぜ富岡に建てられたのか、建物の仕組み、工場の歴史について知ることができました。一五年間休む暇もなく働き、そこでもなくなった方もいて昔は今みたいに火葬をしないので自分のふるさとに帰れなかった方もいると聞いてすごい言葉じゃたらなくらいだと思います。

た。二日目、三日目のスキーでは、靴が硬くて歩くのがものすごく辛かったです。スキー場の雪は硬いのでとてもすべりやすく立つのさえきつかったです。でも、指導して下さった先生のおかげでコツをつかみ滑ったり止まったり一日でできるようになりました。常に三角を保つことやバランスをとるのがすごく難しかったです。普段使わない筋肉を使うので次の日筋肉痛になったり足がつりそうになりながらも二日間でスイスイ滑れるようになり、とても楽しかったです。最終日は、思った以上に混んで車窓見学はできなかったけど、この三泊四日で、普段できないことを体験できて良かったです。

「はじめて」

副ルーム長 二年食品工業科

私たち二年生は三泊四日の修学旅行へ行き、スキーを二日間行いました。スキーは初体験の人がほとんどで、最初は楽しみな気持ちと滑れるのかという不安がありました。雪の上を歩くと熊本では体験できない感覚を味わうことができました。くつがきつくて足が締め付けられる感じが、滑ってみるとスキーの仕方がわからなくてとても大変でした。インストラクターの方が細かく教えてくださり、時間はかかったけどなんとか滑ることができました。一日目は簡単ところで滑り、二日目はリフトに乗って高いところから滑りました。高いところは坂が急で、一日目のところより雪もサラサラでブレーキが効きにくく、ほとんどの人が転んでばかりで、かなり苦戦しました。なれるのに時間がかかり何回も諦めそうになったけど、インストラクターの方が人生で一生でしかない体験かもよ、すべておいたら？と言ってく下さり、最初で最後かもしれないという気持ちでリフトに乗り挑戦しました。すると一度もこげずに滑ることができました。難しかったけど、できたときの達成感はすごく感じられました。とてもいい経験ができて良かったです。

8. 修学旅行を終えて

「修学旅行で感じたこと」

副ルーム長 二年農業土木科

今回の修学旅行は、スキー研修を中心とした日程でした。私はそのスキー研修で感じたことがいくつかあります。まず新しいことを体験することの楽しさです。高校生にもなると新しいことを体験する機会が減り、そのような刺激を受けることもほとんどありませんでした。ですが今回のスキー研修でその楽しさを改めて感じる事ができ、この気持は大事にしたいと思いました。次に、集団で行動することの楽しさと難しさです。新型コロナウイルスの影響で私は入学当初から集団での行動を制限されてきました。そんな中で学年全体での行事ということもあり今までの修学旅行とは違った楽しさがありました。その一方でやはり難しいこともありました。かなりの人数で行動するので指示に従い素早く行動することを一人一人が心がけていないと集団での行動は難しいのですが、大人数でのが少なかつたために、その点の意識が全体的にできておらずもたついた印象があったので、三年に進級する際にはそのような所もしっかりしていきたいです。今回の修学旅行では、普通の修学旅行では得られない気付きや学びを得ることができました。これを次は最高学年として学校生活に反映していきたいと思います。



三年間の思い出

三年間ありがとうございました。クラスマッチ楽しかったです！
行事は少なかったけど、とても充実した三年間でした。
皆仲がよくいじめや1人の人がいなく楽しい学校だった。
修学旅行が一番思い出に残った！

学科の良さ

農業科の良さは、元氣よく楽しく実習や学習ができるところです。
農業科は明るく、団結力があるところです。
どんな時でも笑いが絶えないところ。

クラスの仲間へ

にぎやかで明るいクラスでした。今までありがとう。
皆三年間ありがとう！それぞれの道でも頑張つて！
ありがとうございました！
三年間ありがとう！農業科最高！
農業科最高でした！ありがとうございました！
毎日賑やかで最高でした！3年間ありがとう！
三年間農業科で良かったです。ありがとうございました！
明るい最高のクラスでした。三年間ありがとう！！
三年間ありがとうございました。楽しかったです！
農業科のみんな元氣でとても楽しかったです。農業科最高！！！！
毎日が楽しかったです。三年間ありがとう。

三年間とても充実した時間を過ごすことができました。
みんな最高だった。ありがとう。
お疲れさまでした。ありがとうございました。
みんな長生きしてね。

後輩たちへ

三年間ありがとう！農業科は最高のクラスでした。
たまには集まろうね！

友達へ

後悔しないようにしてください。
夢に向かって一直線！！！！

卒業後の夢

三年間ありがとうございました。楽しかったです！
最高の三年間でした！ありがとう！！
三年間お世話になりました。ありがとうございました！
三年間ありがとう！たくさん思い出をありがとう！
三年間ありがとうございました。
高校三年間を一緒に過ごせて楽しかった！ありがとう！
最強で最高のクラスでした！みんなありがとう！
夢に向かってがんばります。
楽しい時間をありがとう！
毎日が行きたくなる最高のクラスでした！3年間ありがとう！
卒業できてよかったです！農大の生徒会長に俺はなる！！！！
就職して人の役に立ちます！
熊本一の農家になります！！！！

○年後の自分へ

誰ひとりも死なせない国際平和協力活動。

三年間の思い出

体育祭で総合優勝ができて嬉しかったです！

クラスマッチで総合優勝したことが1番の思い出です。

学科の良さ

体育祭で優勝し、ハーゲンダッツを食べたことです。三年間ありがとうございます！

文化祭でみんなと歌たことは一生忘れません。最高のクラスです！

クラスの仲間へ

楽しい学校生活を送ることができてよかったです。三年間ありがとうございます！

三年間楽しかったです。ありがとうございます、大好きみんなの村田先生♡江

園果樹で三年間過ごせてよかったです。ありがとうございます。

三年間ありがとう。大人になったらみんな飲ましましよ！！

三年間とても楽しかったです。ありがとうございます！！

園果樹でよかったです。三年間ありがとうございます。

毎日沢山笑わせてくれてありがとう。とても楽しかったです。

あつという間に楽しい三年間が過ぎました。本当にお世話になりました。

愛してる・聞こえてる・君の番。

三年間充実した時間を過ごせて楽しかったです。園果樹Thank you! ありがとうございます！🙏

このクラスで三年間一緒に過ごせてよかったです。園果樹最高！

40人みんなとたくさん楽しい思い出ができてよかったです。ありがとうございます🙏

行事1つ1つをみんな全力でできて幸せでした！ありがとうございます。

今までで1番楽しい三年間でした！皆ありがとうございます！

みんなに出会えてよかったです。村田先生しかかたん！ありがとうございます。

三年間たくさんの思い出をありがとう！年に一回集まろうな！園果樹最高！

最高の三年間でした。みんな大好きです。

三年間でたくさんの思い出を作ることができて嬉しかったです！！

三年間たくさんの思い出を作ることができました。ありがとうございます！

三年間楽しかったです！このクラスでよかったですありがとうございます！！

三年間いろんなことがあったけどとても楽しかったです。有難うございました。

三年間、3日のメンバーで過ごせて楽しかったです。ありがとうございます。

愛してる。

三年間たくさんおもしろかったです。ありがとうございます……

たくさんの思い出をありがとうございます！！

このクラスで三年間すごせてよかったです！！ありがとうございます！！

三年間寝ていることが多かったけど、楽しかったです。有難うございました。

三年間このクラスですごせてよかったです！！沢山の思い出をありがとうございます！

皆と過ごせた三年間が私の宝物です！本当にありがとうございます！！

三年間ありがとうございます！楽しかったです！！村田先生しかかたん！

1番記憶に残る学校生活でした。三年間ありがとうございます！！

この学校で良かったと思える高校生活でした。楽しかったです！

出会えてよかったです。同窓会で会いましょう

三年間みんなと過ごせて楽しかったです。ありがとうございます。

毎日日本に楽しかったです。笑顔溢れる三年間をありがとうございます。

毎日笑顔にさせてくれてありがとう。楽しかったです。

楽しかったです。三年間ありがとうございます。We Love 村田先生

三年間の思い出

三年間楽しかった。GO ウィナーズ GO。

三年間ありがとうございます。

三年間楽し過ぎました。青春をありがとうございます。

三年間楽しかった。

三年間ありがとうございます。

トドから逃げることに。

三年間ありがとうございます。楽しかったです。

今までありがとうございます。

三年間ありがとうございます。

それなりの生活でした。

三年間ありがとうございます！

ありがとうございます。

三年間ありがとうございます。

クラスの仲間へ

三年間楽しかった。

三年間クソお世話になりました。

毎日とても楽しかった。みんな今までありがとうございます。

またな！

みんなありがとうございますね。これからもよろしく。

三年間お世話になりました。

皆さんおげんきでー。

三年間ありがとうございますこれからも頑張つて。

みんなの目指している夢が叶いますように。

good byeーまた会う日までー。

三年間お世話になりました。

学びを振り返って

三年間楽しく過ごせました。ありがとうございます。

学科の良さ

三年間最高でした。人、牛、豚、鳥、ありがとうございます！

三年間ありがとうございます大人になってもよろしく

当番ガチ勢楽しかったです！

卒業後の夢

沢山の人に恩返しできるようにがんばります！

獣医師になって帰ってきます。

将来馬と暮らせるようにがんばります。

部活動の仲間へ

男子バスケット部みんなベスト8・4を目指して頑張れ！

友達へ

道村デーと失敗すんなよ。

道村振られたら、俺とデート。

たくみくん大好き首絞めてくれてありがとうございます。

けいせい大好き連絡先消してくれてありがとうございます。

吉村喜びをありがとうございます。

三島無事獣医師になって帰ってきてください。俺とスバルはいつでも味方です。

三島獣医師になって帰ってきてね。きつくなったら俺と道村に相談しろよ。

クラスの仲間へ

三年間ありがとう！また集まろうね！
うるさくてすみません。楽しかったね。あれ、自分だけ？
三年間楽しすぎた！！今までありがとう㊦感謝！
たくさん笑わせてくれてありがとう♡りりあだいすきー！！
三年間とても楽しく過ごすことができました。ありがとう！！
三年間皆と過ごせて最高でした！L3大好きですー！
元氣よく三年間すごせました。めっちゃ楽しかったです！あなただけです！
楽しくて三年間があつという間でした。今までありがとう！
三年間ありがとう！たくさん笑いました㊦
三年間あたたかいクラスでいてくれてありがとう。
三年間たくさん笑ってすごく楽しかったです！
三年間楽しかったです。みんなありがとう！
三年間ありがとう！生活科楽しかったです！
三年間楽しかったです。ありがとう㊦
三年間楽しかったです！これからもお互い頑張ろう！
三年間ずっと楽しかった！ありがとう♡♡♡♡♡
三年間いっぱい楽しかった！みんな笑わせてくれてありがとう泣
三年間ありがとう！にいなおばあちゃんになるまでよろしく
三年間ありがとう！めつつっちゃん楽しかった！……！
これからもずっと大好きよー！！♡
三年間すごく楽しかったです！ありがとう！
三年間最高に楽しかった！皆と出逢えて本当に良かった！
三年間本当に楽しかったです！みんなのおかげです！ありがとう！

学科の良さ

卒業後の夢

友達へ

三年間ありがとう！エルがNo.1！
三年間ありがとう！毎日楽しかったです！
みんなありがとう！暇ない日々が過ごせたよ！松尾大好き♡
三年間たくさん笑わせてくれてありがとう㊦
可愛い子しかおらん。最高。
お酒を飲んで六人で旦那の愚痴を言い合おうではないか♡りりあらぶ♡
出逢えてヨかった♡なっちゃん・佐藤・ニコ。
三年間ありがとう！一緒に遠征行こうな！
みーんなだいすきだヨ♡大野・佐藤・ニコ。
ずっとだいすきだゾ♡大野・なっちゃん・ニコ。
仲良くしてくれてありがとう〜！！
愛してるヨ♡大野・なっちゃん・佐藤。
出会えてよかった！まなずつと大好きだよ♡
毎日一緒に笑い合えて楽しかったよ！さくたん LOVE♡
六人であるのが最高に幸せです♡彩乃大好き♡

○年後の自分へ

国防！国のために災害派遣などががんばる！

クラスの仲間へ

三年間楽しい思い出をありがとう！

早くグリーンランド行こうよ

楽しい三年間をありがとう！

三年間楽しかったです。これからもよろしく

ステキな三年間になりました！ありがとう！

たくさんの思い出をありがとう！！

三年間ありがとう！とても楽しかったです！

三年間たくさんの思い出をありがとう！楽しかったです！！

三年間色々な思い出をありがとう！

ありがとうございました！

三年間とても楽しかったです！ありがとうございました！

三年間ありがとう！楽しかったです！！

三年間楽しかったです！ありがとう！

三年間楽しかったです！ありがとう！

とても充実した三年間でした！みんなありがとう！

たくさんいい思い出ができました！ありがとう！！

楽しい三年間でした。ありがとう！

三年間ありがとうございました！楽しかったです。

三年間ありがとうございました！

楽しい三年間でした！ありがとう！またいつか会いましょう！！

三年間ありがとうまたいつか！

とても楽しい三年間でした。ありがとうございました！

三年間楽しかったです。みーんな大好き！！

三年間とても楽しかったです！ありがとう！

楽しい三年間をありがとう！

三年間楽しかったです！ありがとう！

思い出に残る三年間をありがとう！

三年間ありがとうございました。

学科の良さ

三年間とても最高でした。ありがとう！

卒業後の夢

全国において名高い農家になり、沢山の人を笑顔にさせる！

地元企業とつながる基礎的なマーケティング能力を身につける！！

部活動の仲間へ

高橋さんのフィジカルはキツイがしかし強くなるぞ。ファイト

ベスト8まで連れて行ってってくれてありがとう！

たくさんありがとう！だいすきばい！！

t

h

x

友達へ

みーんな大好き！

三年間楽しかったです。これからもよろしく！

みんな県外いくなー！

○年後の自分へ

ちゃんと貯金してください！

クラスの仲間へ

三年間ありがとうございました！！！！

三年間ありがとうございました！毎日とても楽しかったです！！

三年間あつという間だったけど楽しかったです。またあいましょう

たくさんの思い出をありがとう！！

充実した三年間をありがとう！楽しかったです！

ボクはみんなの心のなかにいるから離れてもきみしかなんだ！！。。。

三「のみんなが大好きです。

卒アル持参で半額で髪切ります！

色々教わったし私も教えました☺️幸せな思い出だったありがとう！

三年間ありがとうございました！！思い出は忘れるまで忘れません。

三年間ありがとうございました！！

三年間ありがとう！また会おう！！

夢叶えたみんなと大人になってお酒飲むの楽しみだ〜！

三年間、みんなと過ごせて楽しかったです！

3F！いっちゃん好きだー！！

まだまだみんなと居たかったです。ありがとうございました。

毎日笑顔で過ごせて楽しかったです♪卒業しても遊びたい！

三年間ありがとう！！たくさんの思い出ができたし！楽しかったです！

三年間たくさん笑いました。とても楽しかったです！ありがとう〜

三年間ありがとうございました。毎日楽しかったです！

三年間ありがとうございました。あつという間の三年間でした！！

みんなのレベル色々高かったです！ありがとうございました！

おめえらとお一緒に入れて最高だったぜ、ぜってえ忘れねえってばおへ
たくさん笑った三年間でした！ありがとう！

三年間ありがとう！みんなのおかげ、えくぼ一つ増えました☺️

三年間ありがとうございました。とても楽しかったです！！

三年間ありがとうございました。いっぱい笑って楽しかったです！

三年間とても楽しかったです！お世話になりました。

たくさんの思い出ができました！本当に楽しかったありがとう！！

三年間ありがとうございました！楽しかったです！バイミング！！

三年間ありがとうございました。たくさんの思い出をありがとう！

三年間たくさんの思い出ができました。一生の思い出です！

ありがとうございました！

仲良くしてくれてありがとう！これからも楽しも！

色々ありましたが、食品工業という場所に入れて幸せでした！

三年間ありがとうございました！

たくさん後輩ができて、仲良くしてくれて嬉しかった！遊びに来るね！

英語ペラペラになる！！

立派な理学療法士になる！病院きてね〜！

パティシエになって自分のお店出してるはず！遊びに来てね！

お互い頑張りましょ

三年間ありがとうございました！

毎日が楽しくてあっという間の三年間でした！

三年間ありがとうございました

学校生活楽しかったです。ありがとうございました。

三年間、充実した毎日で、楽しかったです！4月からはそれぞれ自分の進路で頑張ろう！

十年後のオレへ元気にしてつか？結婚してつか？仕事就てつか？

三年間ありがとうございました！みんな東京に遊びに来いよ！

石油王になります！

三年間賑やかでも楽しかったです。卒業後も頑張りましょう！

社会人になっても頑張っていきましょう

持つてる力を全部出せなくても合格 内定がもらえるくらい力をつけましょう。

勉強がんばって！

三年間楽しかったです。たまにはご飯でも行きましょう

高校卒業後の進路は考えていますか？考えていない人ほど勉強しましょう

う。卒業後には皆さんは立派な大人、自分の将来の夢に近づく為に今この

うちに必要な知識や技術を熊農の授業を通して身につけましょう。頑張つてね。

楽しい三年間でした。

勉強なんてせんちゃええ遊べ。

皆んな三年間ありがとうございました。

勉強頑張ってください。

無理せず頑張ってください

三年間ありがとうございました。

県庁に来てください

日々勉強に励みましょう。

三年間楽しかったです、ありがとうございました。

三年間ありがとうございました。熊農で過ごした三年間は忘れません！

三年間ありがとうございました

これからも仲良く頑張ってください。

色々頑張ってください。

ありがとうございました。

これからも、コロナに負けず、みんなで頑張つて下さい。

三年間ありがとうございました。専門的な勉強ができて良かったです。

三年間楽しい思い出が沢山できました！ありがとうございました！！

人生楽しくやるのが一番ですね

最高のクラスメイトと最高の先生と最高のカノピでした。あと2年頑張れ！

たくさん勉強してよりよい将来にしてください。

三年間ありがとうございました。それぞれ頑張っていきましょう！

マシンヨ？

三年間楽しかったです！！

これから社会人として頑張りたいです。

絶対世界一のイケメンになります。三年間楽しかったありがとう！！

勉強は大事です、勉強をしましょう。

「感謝」

相撲部主将

相撲部主将の寺本龍之助です。「日本一」この目標を目指し厳しい稽古を積んできた高校三年間でした。毎日の稽古はともきつかったのですが、青春をしている同級生に少し嫉妬しながら練習後に畜産科の卵を部員で全員で嫌々ながらも毎日食べたのはいい思い出です。北野泰聖先輩から主将を引き継ぎ新体制となった途端新型コロナウイルスの蔓延が拡大し始め練習や試合が制限されたり中止となったり、先が見えない状態が長く続きました。先が見えない状態でもチームで支え合って進んできました。その中でも後輩も増え切磋琢磨していく中で試合がだんだん開催されるようになり県高校総体で勝ち上がりインターハイへ行く事が一番の目標となっていました。私個人としてはインターハイへの出場が決まりましたが、遠征先で濃厚接触者となり出場が出来ませんでした。他の全国大会にも出場ができません。日本一の目標は届きませんでした。しかし、ここまで頑張ったからだと思います。日本一への続きは大学で保護者のサポートがあったからだと思います。日本一への続きは大学でしっかりと現実にはできません。そして、高校での目標は後輩にしっかりとくしたいと思っています。私の高校相撲は最高の三年間でした。みんな大好きです。

「部活動を振り返って」

ボクシング（男女）部主将

わたしは、オリンピック選手や全国大会出場者を多数排出している熊本高校ボクシング部で三年間一生懸命練習に励んできました。三年間の部活は、あっという間でしたが、本当に色々なことがありました。一年生の時は、全国大会で上位入賞された江崎先輩を始め、多くの先輩方にご指導させていただき技術

はもちろんのこと、精神的な面でも大きく成長することができました。二年生になると後輩ができて、キャプテンを務めることで、チームをまとめることの大切さや仲間と協力することの大切さを学ぶことができました。キャプテンを務めた一年間は大変なことが多くありましたが、他ではできない特別な経験で今まで本当に良かったと思っています。私の題では、コロナの影響で大会はほとんど中止となりましたが、最後の総体では、三年間のすべてを出し切って悔いなく終われたと思っています。私が三年間ボクシングをがんばれたのは、ともに練習してきた部活の仲間や多くの方々の応援、林先生をはじめ、村田先生や塩田先生のご指導があったからです。この感謝の気持を忘れず、卒業後も頑張っていきたいと思っています。

「部活動を振り返って」

サッカー（男）部主将

私は三年間サッカー部に所属しており、三年生では、主将を務めました。さんねんかんおなじ仲間とともに切磋琢磨し、起動哀楽をともにできたことはや、この先一年の思い出になると思います。一年生の時は、慣れない環境で、先生や先輩方にルールや目標を数々教わり、プレーをについていくので精一杯の毎日でした。県外遠征や、校内合宿では、先輩方と打ち解ける機会があり、少し気持ちが楽になったことを覚えています。試合ではとても緊張してプレーのテンポが早くなりミスをするがありました。また公式戦の試合前ではチームの雰囲気がいま以上にピリつき、高校サッカーの魅力を知りました。二年生の時は、コロナの影響で練習ができない日々が続く、高校総体がなくなり選手権も応援無しでの開催でした。ですが、チーム一丸となってやり遂げることがで



きました。三年生になれば、最上級生としてキャプテンを任されチームをまとめる立場になり、戸惑うことはありませんが、最後まで役割を果たして頑張ることができました。この三年間は、私にとって財産でありかけがいのない思い出となり、最高の日々でした。これからはサッカー部のOBとして誇りに思い将来に向けて頑張っていこうと思います。

「これまでの三年間」

サッカー（女）部主将

私たち女子サッカー部は、三年生六名、二年生六名、一年生九名、マネージャー五名の計二六名で構成され、先生方のご指導の下、活動してきました。私たちのチームは、高校からサッカーを始めた人が多く、最初の頃は負けてばかりで悔しい思いもたくさんしていました。しかし先生や先輩に優しく教えてもらい、一年生の頃に行われた新人戦では、熊農女子サッカー部初の公式戦勝利を収めることができました。二年生の時は、新型コロナウイルス感染症の影響で総体は開催されませんが、代替試合のBパートとして参加することができました。Bパートは公立高校のみのグループでしたが、その試合で優勝することができ、とても嬉しかったです。三年生になり、最後の大会となる選手権では、チーム一丸となり、練習の成果を出し切って悔いのない試合ができました。これまで活動してこれたのは保護者や先生方のサポートがあつてのことだと思います。これからもその感謝を忘れずに生活していきたいと思えます。



「初めてのチームプレー」

軟式野球部主将

私は野球が未経験で今までチームプレーをしたことがなくて、中学生の頃から熊本農業高校で絶対に野球をすると決めていました。入る当初は、2年生が2人、1年生は私ともう一人の計4人でとても不安でした。先輩たちも生意気な私を可愛がってくれて、初めての練習試合や遠征が楽しかったのを覚えています。入って1ヶ月くらいの時に監督から内野ノックでしごかれたのを覚えています。3年間の中で一番きつかった練習がそのノックでした。今まで空手、水泳、陸上をしてきて、初めて部活の練習が楽しいと感じました。それよりも楽しかったのが試合です。軟式野球部員だけでは人が足りずに、助っ人を呼んで公式試合に挑みました。野球のルールが全然覚えられなくて、試合中に怒られたこともありましたが、学んだこともたくさんありました。3年間、私のわがままに付き合ってくれた西山君と野球ができてよかったです。そして、高校で野球をさせてくれ、試合も見に来てくれた両親に感謝したいと思います。ありがとうございました。

「リーダーの在り方」

バスケットボール（男）部主将

私は、男子バスケットボール部の主将を務めさせていただきました。その中で私はリーダーに必要なものを学ぶことができました。まず一つ目は客観的に物事を見ることです。練習をするにしても自分のチームを客観視してレベルを変えたり、部員に意見を聞いて一緒に考えたほうがその後の伸びやモチベーションが良くなると思います。そして二つ目は、味方からの信頼を得ることです。これは単に実力を上げて試合で活躍をしろということではなく、日々の練習な

ました。しかし、今年は甲子園につながる夏の大会が開催されることが決まり、昨年の夏、代替大会になってしまった先輩方の思いも全て今年の夏の大会にぶつけようと日々の練習に取り組みました。しかし、夏の優勝はそう簡単ではありませんでした。夏の大会という特別な緊張感から身体が固まり、いつもは当たり前のようにできていたプレーが上手くできませんでした。また、けが人も多く、選手一人一人がベストなコンディションで試合を迎えることができなかったことも初戦敗退という悔しい結果に繋がってしまったと思います。これらの硬式野球部を支えていく一・二年生には残りの高校生活を大切に、一日も無駄にすることなく練習に励んでもらいたいと思います。そして、指導者や保護者の方々に対する感謝の気持ちを忘れずがんばってください。

「俺の物語」

陸上競技部主将

僕は中学の時から陸上をしており、高校に入ってから陸上をすることを決めていました。陸上部に入った時は、最初の同級生のメンバーは三人と少ないメンバーでした。それから年月が経ち、最後の方では九人と増えていました。陸上部は先輩、後輩の関係はあまりなくみんな仲良く、陸上の練習に励んでいました。それぞれ個人的なメンバーでしたが、やる時はしっかりとやるメンバーでした。そのおかげで自分もメリハリをつけキャプテンの仕事をやリ遂げることができました。キャプテンとして姿勢を忘れずにみんなを引っ張っていき、みんなしっかりとついてきてくれました。先輩達のが築き上げてきた伝統を後輩達にも繋いで欲しいと思います。先生達には、とてもお世話になりました。練習面では出されたメニューに対して自分達で考えるように行動させてくれました。他にもグラウンド整備や部室の掃除など普段使っている場所の大切さについて改めて気付かされました。今の自分があるのも陸上部に入ってからでき

たものだと思います。陸上部で学んだ大事なことを次の将来に生かしていきたいと思いました。

「三年間を振り返って」

ソフトテニス(女) 部主将

私にとって三年間の部活動は、とても充実したものでした。楽しいことばかりではなく、悔しい思いもたくさんしてきました。それでも、仲間たちと日々練習を重ね、三年間誰一人欠けることなく、やり通すことができました。気付けば活動が終わり、終わった瞬間はあっさりだったな、と思いました。少し時間が経ち、濃密な時間だったと思うようになりました。めんどくさい、と言いながら部室に入り、汗を流して練習に取り組んだ日々がとても懐かしいです。私は部活動を通して、ともに活動した仲間の大切さに気付かされました。尊敬する先輩や先生、頼りになる後輩、そしてともに三年間過ごした仲間がいたから、私にとって部活動は有意義な時間となりました。主将として頼りない部分もあったと思いますが、ついてきてくれた部員には本当に感謝しています。長いようで短かった三年間の部活動は私にとって、素晴らしい思い出となりました。

「部活動を振り返って」

バレーボール(男) 部主将

私は、男子バレーボール部のキャプテンを務めました。六年間、バレーをしてきた中で初めての経験でした。私たちのチームは、試合など出た課題点などを見つければ顧問の先生からのアドバイスを頂き、自分たちのバレーができるように仲間とともにメニューなど考えていました。自分たちの個人の能力を高めて

行くために練習に取り組んでいたのですが最初の練習試合は、自分たちがしたいことが全然できないことが多かったです。そのためもう一度基礎となる練習をしていくことでだんだんと個人のスキルが上がり練習試合などでも自分たちのバレーが発揮できるようになりチームの練習にも力が入るようになってきました。ですがコロナウイルスに影響もあり大会なども中止になることがありました。個人的には、キャプテンとしてたくさん学ぶことができました。チームをまとめる大変さや責任感などを学ぶことができました。私たちがここまでバレーボールをできたのも周りの支えがあったからだと思います。顧問、保護者の指導や応援があつてのことだと思います。みんなにたくさん感謝したいです。後輩たちは、試合などを大事に一つでも多くの試合に勝てるようにこれから頑張ってください。

「最高のチームが出来上がる歴史」

ハンドボール(男) 部主将



私は中学生までサッカーをしており、ハンドボールというスポーツを全く知りませんでした。しかし、体験入部の際に先輩方や先生から教えてもらいながらしたのが私のハンドボール人生の始まりでした。私達の代は最初九人で、その中で経験者は一人でした。皆初めて始めるスポーツなのでやる気もあり、土日の練習が休みの日も集まって自主練を行っている人が多くいました。ですが、先輩と意見がぶつかり合いピリピリしていた時期もありました。そこではミーティングを行い意見をまとめることができました。その後先輩方は引退し、私がキャプテンになり、後輩も四人入部し、新チームが出来ました。私は切り替えるので効率のいいチームにしたいと考え、短時間集中に練習メニューも大

幅に変更しました。練習の中にも対戦形式を増やし、最後に反省を言ったりなど、楽しく目標を明確にし、練習を行ってきました。その結果高校総体では八年ぶりにのべすと一六に入ることが出来ました。一人一人が意見を出してくれてとても助かりました。皆の協力があったから仲の良い熊農ハンドボール部が出来たと思います。最後に一言。ハンド部最高!!!!

「みんなで一つに」

剣道(男女) 部主将



高校三年間の部活動は今思い返せばあつというまででした。私たち剣道部は男子十人女子三人と他の部活動から見たら少ない人数かもしれませんが、でっかい声としぶとい根性は他の部活動には絶対に負けません。夏の暑い日は、扇風機の取り合い。冬の寒い日は、みんなで集まって温まったり。そして稽古終わりににはみんなと雑談したりと笑いの絶えない毎日で練習の疲れも忘れてしまいうぐらい楽しかったです。こんな私たちですが稽古になると一変して顔つきが変わり稽古に励みます。常に試合を想定した稽古をしてきました。防具を付ければ先輩、後輩関係なくアドバイスをしてお互いがお互いを高め合い、一本一本全力で打ち込んできました。中にはきつい稽古もあります。そんな時は、酸欠になるぐらい声を出して応援して、支え合い、助け合って最後までやりとげました。これが私の誇りに思う剣道部です。高校三年間で沢山のことを学び、仲間の大切さを実感しました。卒業してもまた先輩たちと一緒に汗を流して稽古に取り組みたいです。そして、三年間ご指導されてこられた廣田先生、本当にお世話になりました。

「卓球部での三年間」

卓球（男女） 部主将

私にとって三年間の部活動生活はとても充実したものでした。楽しい事ばかりではなく、悔しい思いもたくさんしてきましたが、それでも、たくさんの練習を重ね、最後の高校総体ではメンバー一人ひとりの力を出し切ることができてよかったですと思います。わたしが三年生になりキャプテンになった時、今まで技術面や精神面についてアドバイスをしてくださった先輩方いなくなり、大きなプレッシャーを感じていました。しかし、部員全員で試行錯誤をし合いながら協力できたおかげで、チーム全体が良い方向に向かって行くことができましたと思います。今の卓球部は人数が少なく潰れるギリギリな状況です。でも私を成長させてくれたこの熊農卓球部には、今後も活動を続けていってほしいと思います。最後に、この三年間を通して、支えてくださった沢山の方々に感謝したいと思います。そして、これからの卓球部存続と、公式試合で少しでもいい成績が残せるよう、今後の活躍を期待したいです。



「部活動を振り返って」

柔道（男女） 部主将

僕は柔道部の主将として三年間責務を果たしてきました。もともと柔道部はこの二年間部員が一人もいませんでした。まずは、部員集めに全力を注ぎました。しかし、一人も部に入ることはなく一年時は兄弟二人で先生と三人で柔道部として活動しました。二年時には後輩が二人入り念願の試合出場を目指し日々努力を重ね二年時に初の試合に出場する事ができました。しかし、惨敗で終わり

ました。三年時には一人初心者が入部し後輩育成を一生懸命しました。僕から柔道部の後輩に向けて一言メッセージ贈ります。

「明日の行方なんて誰にもわからない。風に揺れる花のように確かめ合えた、あの日の約束、胸に信じて未来へ歩いてください」

これからも縁の下の力持ちとして支えて行くので、これからも夢いっぱい元気いっぱい 笑顔いっぱい 頑張ってください。

「三年間を振り返って」

バドミントン（男） 部主将

僕は、高校で初めてバドミントン部に入り、三年間の部活動をやりとげました。個人としての良い成績は残すことができませんでしたが、毎日練習を頑張ったことは忘れることができません。先輩達が引退してから僕がキャプテンになることになりました。キャプテンという自覚を持つことで本気で練習ができたり、たくさんの良い経験をする事ができたと思います。それに伴いキャプテンの責任の大きさを思い知らされたけど、苦しかったリシタ思い出こそが自分を成長させてくれたんだと今では思います。でも僕がキャプテンをやり遂げることができたのは同級生みんなの協力や後輩達がしっかりとついてきてくれた事が大きいと思います。これから一・二年生は気を抜かず全力でバドミントンを楽しんで、試合では悔いのないように頑張ってください。応援しても強くなる事ができたと思います。本当にありがとうございました。

「この仲間で良かった」

バドミントン（女子） 部主将

私たちバドミントン部は沢山のことを乗り越え成長した三年間だったと思

います。三年生七名、二年生四名、一年生六名の計一七名で活動してきました。人数が多く意見のすれ違いでよくぶつかることがあり、練習に乱れや協力性があまり出来ていませんでした。ですが真夏で暑い中、体育館の窓全部閉めての練習。真冬で寒い中、日が当たらず冷えきった体育館での練習。など厳しい環境の練習を積み重ね頑張るうちに気づけばみんなまで助け合いながら前向きに取り組んでいました。分からないことや自分が弱いと思う技を教え合ったり、練習メニューで迷ったときはみんなまで何をするかを出し合ったりなど練習に励むことが出来ました。総体が近づくにつれて素晴らしい仲間ができ、最後に「この仲間と試合が出来て良かった。」「この仲間と本当に良かった。」そう思いました。この部活動を通して、仲間との協力がどれだけ大切なのかがすごく分かりました。これまでご指導してくださった柏尾先生をはじめ、後輩のみんな本当にありがとうございます。

「大好きな仲間と過ごした三年間」

吹奏楽部部长

私は吹奏楽部に所属し、部長を務めました。吹奏楽部は三年性一〇名、二年生一名、一年生三名で高木先生と古閑先生の温かいご指導の下、「周りから愛される部活動」をモットーに活動しています。少ない人数の中、いい演技を届けるために日々の練習を頑張っています。昨年は新型コロナウイルスの影響の中でイベントやコンクールなど、縮小されて行われました。今年も開催されるか不安でしたが、例年に近い形で実施され、とても嬉しかったです。夏に行われる吹奏楽コンクール熊本支部予選では、特別賞を受賞し代表代表選考会への出場権をつかむことができました。限られた時間の中で自分のベストをつくり、毎日練習に励んでいたのも部員一同とても嬉しかったです。これから、熊農単独の演奏会などありますが、お客様に楽しんでもらえるように取り組みたいで

す。この三年間、仲間と切磋琢磨し、音を奏で、時にはぶつかりましたが、大好きな仲間と、先生と音楽ができて幸せでした。

「これまでを振り返って」

手芸部部长

私達手芸部は三年生五名、二年生一名、一年生四名で顧問の長谷先生、道山先生のご指導のもと週二日のペースで活動しています。一ヶ月一作品を目標に自分たちで作りたいものを考え、取り組んでいます。私は、二年生から今まで手芸部の部長として活動してきました。入部した頃は、ミシンで真っ直ぐ縫うこともあまりできませんでしたが、経験を重ねることで技術が身に付きました。技術が身についたことで自信も付き、生活科が受ける被覆検定に挑戦し合格することができました。手芸部で制作した作品は、学校行事である南園祭で展示します。この南園祭が、私達の唯一の制作発表の場でもあります。昨年はバックやクロスステック、ぬぐるみ、ポーチなどを各々で制作し展示しました。多くの人に見ていただき、嬉しい言葉もたくさんもらえてとても達成感を感じました。これからも、皆で楽しみながら作品制作に取り組みます。

「南園太鼓部」

南園太鼓部部长

南園太鼓部は部員が少なく新型コロナウイルス感染症の影響により発表の場もほとんどありませんでしたが、それでも皆で協力し先輩方から受け継いできた曲を先輩たちに継ぐことができました。曲の数は少ないですが、その分より細かいところをみがいいたり、お互いが教え合い、より協調性を高めて協力する



10. 部活動を振り返って

ことができました。発表の場は少なかったですが、私が一番心に残っているのは何円祭のオープニングとして演奏した「やまびこ」という曲です。当時はまだ一年生で、まだ人前で発表することがなれていないときの発表でした。しかし練習の成果を出しきり、オープニング演奏としてはとてもいい演奏ができたと思います。この演奏から部員どうしの絆がより深まったとおもいます。南園大鼓部は部員の数も、活動の数も少なかったですが、部員の間など協力して頑張ることができ、私の人生の中でもかけがえのない思い出仲間との絆を築きあげることができました。

「放送部の活動」

放送部部长

私達放送部は三年生三人、二年生四人、一年生一人、の計八人で活動しています。主な活動内容は、体育祭の開会式や南園祭のCDを流したりします。体育祭の放送では、放送器具の準備から片づけまですべて放送部がします。そしてプログラムと説明を読み、競技が始まると実況をします。私達は新型コロナウイルスの影響で放課後や昼休みの活動ができなく、全体的な活動ができなかったです。今いる部員は全員今年から入ったばかりで何をすればいいかわからないことが多かったけど、みんな一生懸命頑張りました。あまり活動内容は少なかったけど行事での活動をメインで頑張りました。メンバー全員集まることは少なかったけど部員みんな仲良くやっています。入部してから一年間、わからない事などもわからないなりにみんなで協力して、頑張り沢山ではないけど行事の放送などできたしみんなで楽しい思い出を作ることができて良かったです。来年はもっと色々な活動を沢山やって欲しいです。

10. 部活動を振り返って

「ありがとう茶道部」

茶道部部长

令和三年度、私たち茶道部は、三年生六人、二年生六人、一年生二人の計一四人で活動してきました。私が茶道部に入部したときは、南園祭や総文祭などの行事でお店前をしたり、向かい合って教え合いながらの練習や部員から点てもらったお茶を飲むことができていました。しかし、昨年から引き続き今年にはコロナウイルスの影響で人前でお点前をする機会もなければ、点てたお茶は御自服しなければならず、お菓子も個包装になり、私語もなるべく控えるように言われ、普通だと思っていた今までの活動ができませんでした。私たち三年生にとっては最後の年だったので少し悔しい一年間になりましたが、一年生の頃から誰一人欠けず六人で茶道ができたこと、一、年生と楽しく活動できたこと、この茶道部の、一期一会、に感謝したいです。最後に、一、二年制には私たち三年生ができなかった経験をたくさんしてほしいと思っています。来年こそ新型コロナウイルスが落ち着き、茶道部に入部してよかったと思える思い出が増えるように。

「華道部の活動を振り返って」

華道部部长

華道部は三年生六名、二年生三名、一年生三名で活動してきました。華道部は初心者が多く、華道についての知識がない状態でのスタートでした。お稽古では基本の生け方はもちろんのこと、花材についても詳しくないのに説明していただきました。最初は生けるのに迷いがあり難しく感じることもありましたが、日々のお稽古を通してどんどん慣れていき楽しく生けられるようになりました。また仕上がりをイメージすることで想像力や集中力が身についたと思

10. 部活動を振り返って

います。お稽古では部員全員が同じ花材を使って花を生けていましたが、みんな同じ形になることはなく、一人ひとりの個性がでていたのでとても良かったと思います。他の人の作品を鑑賞することもとても勉強になりました。また、南園祭では数名で大きな作品を作り上げ展示を行いました。普段一人で生けるのとは違い、協力して楽しんで生けることができたとと思います。その他にも一二月にはクリスマスリースを作ったり、正月花を生けたりと、季節の行事を彩る作品を作りました。一年間華道についてたくさん学ぶことができ、とても良い経験となりました。

「一瞬の思ふ出」

写真部部长

初めて重たい一眼レフカメラを持ったときから、毎日見ていたはずの何気ない景色がどこか輝いて見えて、色々なものに目を向けるようになりました。今となつては登下校時に空の写真を撮るのが習慣になっています。景色というのは、シャツタを切るその一瞬で色を変えてしまいます。これはきつと私たちの生活の中でも一緒に、人生の一瞬、体育大会、南園祭など熊農のみんなのかけがえない思い出の一瞬に携われたこと、とても嬉しく、誇りに思っています。形ないものを形あるものに残すことができるその写真の素晴らしさに改めて気づかされました。なんとなくで入部した部活でしたが、たくさんさんの暖かな人と出会え、支えられ、写真部でよかったと心から思います。後輩にはこれからも写真をたくさん取って、その楽しさを実感してもらいたいです。良い活躍をこれからも期待しています。



「三年間を振り返って」

パソコン部部长

私は、三年間パソコン部で、三年次には部長を務めました。パソコン部では、検定の練習やいろいろなコンテストに参加し、統計グラフコンテストでは、入選することができました。他にも動物愛護について調べ迷子札を自分たちで作って公開講座を開きました。自分たちの身につけた技術で社会貢献できたと思います。コンテストがない期間には、キーホルダーや年賀状を自分たちでデザインし、授業とはまた違ったパソコンの使い方を学ぶことができました。また、検定の練習をするときには部員同士で教えあいながら頑張りました。パソコン部には、経済科以外にも他学科の生徒が多く所属しており、初めて関わる人が多く、まとめることが大変だったけどどうまくコミュニケーションをとりながらまとめることができました。パソコンは経済科が多く扱っているのですが、パソコン部は経済科の部活というイメージが定着してしまっているので他学科の生徒がたくさん入部してくれてうれしかったです。これからも経済科はもちろん、他学科の生徒も多く入部してくれることを願っています。次の部長にも頑張ってもらいたいです。

「部活動を振り返って」

部長 農業機械部

私たち農業機械部は三年生が五人、二年生が四人での計九人で今年度活動しました。主な活動としては、農業機械の運転やエンジンの分解、溶接です。私部長になった時には二人しかいなくて、まず部員集めに勤めました。同じクラスの子たちに入っていない人から誘い、三人の新人部員ができました。二年生の子たちにも声をかけ四人も来てくれました。人数が増えることでできること

10. 部活動を振り返って

が増え、何をするにしてもみんなで指摘し合うことができ、悪いところを改善し、スムーズに作業を進めることができました。私が機械部に入った時には何もわかりませんが、先輩と先生がすごく優しく教えてくれました。私はそれを見習い、先輩に優しく教えてあげられたと思います。機械部は雰囲気が良いので先輩たちもこれを受け継いでほしいです。また部員集めも頑張ってたね。

「三年間を振り返って」

部長 畜産クラブ

三年間を振り返って様々なことを学んできました。私は畜産クラブという部活に所属していて、畜産クラブではおもに牛洗いや子牛の哺乳などを行い、日々活動してきました。また、共進会といった（乳用牛の生産性を高めたり、より酪農に関心を持ってもらうために開催される）協議会に向けて首上げ、調教、毛刈りを行ってきました。調教を初めてした時は、牛の力が強すぎて上手く牛を抑え込むことができなかったけど、何度もあきらめずに、チャレンジすることで、牛とのコミュニケーションが深まり、調教の仕方を学ぶことができました。毛刈りも、顧問の先生から、刈り方を指導していただきました。刈ることで、見栄えが良くなり、よりあるき方をきれいに見せる事ができるのです。また色々な酪農家の方と交流を深める事もでき、調教に関するアドバイスやトップラインの毛刈りの方法も教わる事ができました。このようにとても貴重な体験を通じて三年間畜産クラブの一員として活動する事ができてよかったです。また、これを生かして新しい生活に励みたいです。

「南窓の編集を終えて」

文化委員会委員長

「南窓」って何？」というところから毎年スタートするこの学校文集が出来上がり、本当に安心をしています。今年は一月からの分散登校により、原稿の依頼や入力がいつも増して大変でしたが、こうして出来上がり、一人ひとりの文章を読ませて頂くと、やはり作成してよかったなと強く感じています。南窓いかがでしたか？文化委員を中心に、作り上げたこの文集をやがて大人になった時、私たちはどんな思いで読むでしょうか。

熊農はとても魅力的な学校です。

例えばほかの学校にはない、「くまべん・くまおにの日」や実習製品販売の南園祭、また授業でも、作物の栽培や動物の管理、食品製造、情報処理、測量など他の高校にはない様々な学びがあります。そのような学校の思い出を綴ってきたこの「南窓」にたずさわることができとても嬉しいです。南窓を読んでいただきありがとうございます。

平均八十五年と長い人生の中の三年間ではありませんが、この三年間は、他に代え難いものなのです。一つ一つの文章にその活動の証を、青春の一端を、このような形で残せたこと、本当にうれしく思います。この「きらめき」を、新たな「きらめき」に変えてまた私たち熊農生全員、頑張りたいと思っています。

ご協力いただいた生徒の皆さん、添削して頂いた先生方、文化委員の皆さん本当にありがとうございました

